

令和元年度 安曇野市 小学校・中学校 電子メディア機器等に関するアンケート
【調査結果】

令和 2 年 1 月 29 日
安曇野市教育委員会

- 1 実施時期 令和元年 12 月
- 2 対象 小学校：3 年生以上 中学校：全生徒
- 3 回収結果 小学校 3,100 人（全体の 93.5%） 中学校 2,351 人（全体の 90.5%）
- 4 アンケート結果の概要
 - (1) 自分が使えるスマホを持っているか（スマホの所持率）
 - ・学年が上がるにつれて、自分専用のスマホを持っている児童生徒が増えている。
小学 3 年生で 17%、小学 6 年生で 27%（4 人に 1 人）、中学 3 年生で 56%（2 人に 1 人）になる。
 - (2) インターネットをどの方法で利用するか（インターネットの接続方法）
 - ・中学 1 年までは、ゲーム機を使ってインターネットに接続する方法が一番多い。スマホの所有率が高くなる中学 2 年からスマホによるネット接続が多くなる。
 - (3) スマホやパソコン、タブレットを何に使っているか（スマホ等の活用内容）
 - ・小学生では動画視聴が全学年で 1 位になっている。次いでゲーム使用の割合が高い。学年が上がるにつれて「調べる」「勉強」「電話」の占める割合が増えている。
 - ・中学生でも動画視聴が全学年で 1 位になっている。SNS や音楽の利用が小学生に比べて高くなり、ゲームや「調べる」「勉強」とほぼ同じ割合を占めている。
 - (4) 平日、休日にどれくらいスマホ等を利用しているか（スマホ等の利用時間）
 - 【小学生】
 - ・平日の使用時間は 0.5～1 時間台が最も多い。学年が上がるにつれて 1 時間台、2 時間台の児童が増えている。1 日に 3 時間以上使用する児童は全体の 11% いる。
 - ・休日になると 1 時間～2 時間台の割合が増える。3 時間以上使用する児童は全体の 26% いる。（4 人に 1 人）
 - 【中学生】
 - ・平日の使用時間は 1～2 時間台が最も多い。1 日に 3 時間以上使用する生徒は全体の 20% いる。
 - ・休日になると 2 時間～3 時間台の割合が増える。3 時間以上使用する生徒は全体の 50% いる。（2 人に 1 人）
 - (5) スマホ等を利用して生活は変わったか（スマホ等の利用状況）
 - 【小学生】
 - ・使用時間が長くなったと感じている児童がどの学年も多い。
 - ・「ゲームや占い、スタンプ、有料アプリで課金したことがある」と答えた児童は学年が進

むほど多くなる。6年生では16%があると答えている。

- ・ネットで知り合った人と、実際に会ったことがあると答えた児童がいる。(1.6%)

【中学生】

- ・使用時間が長くなり、睡眠時間や勉強時間が短くなると感じている生徒が多い。
- ・動画や写真の投稿(10%)、SNSの利用(17%)、課金(16%)の増加が見られる。
- ・ネットで知り合った人と、実際に会ったことがあると答えた生徒がいる。(1.8%)

(6) スマホ等を利用して困ったことはあるか(スマホ等の利用に関するトラブル等)

【小学生】

- ・「会員登録やゲームのアイテムなどでお金がかかるか心配」に感じている児童が、どの学年も最も多い。
- ・「アダルトの広告やあやしい広告等が出てきて嫌な思いをした」児童の数が、高学年ほど多くなる。

【中学生】

- ・「勉強中や寝るとき、ラインやメールが来て困った」と感じている生徒が、どの学年も最も多い。
- ・「SNSの話の内容が気になる」「ネット上で友達とトラブルになった」生徒の数が、学年とともに増えている。

(7) スマホ等を利用して健康面等で心配なことはあるか(スマホ等の利用に関する心配事)

- ・視力やブルーライトによる目への影響を心配している児童生徒が多い。(小学生48%、中学生68%)
- ・中学生は睡眠時間減少、学力低下を心配する割合が増えている。

(8) スマホ等にどのくらい夢中になっているか(スマホ等への依存状況)

- ・小中学生ともに「なかなかやめられない」と「やっても長時間はしない」の答えが多い。小学生は「やっても長時間はしない」の方が多いが、中学生になると「なかなかやめられない」の方が多くなっている。

(9) スマホ等を利用する際に家の人と約束事はあるか(利用に関する家族での約束)

- ・多くの児童が利用の約束事があり、それを守っている。
- ・「約束はない」と答えた児童生徒は学年が上がるほど増えている。(小学生15%、中学生36%) 中学3年の45%は約束事なく使用している。

(10) 将来の夢は何か(情報関連の仕事への興味関心)

- ・中学2年生まではスポーツ系が1位。中学生になると医療関連、会社員、動植物関連、公務員、教育関連、料理等も増え、職業選択の幅が広がる。
- ・ユーチューバーを希望する割合は小学3年生が最も高く、学年が上がると減少し、中学3年生が最も低い。

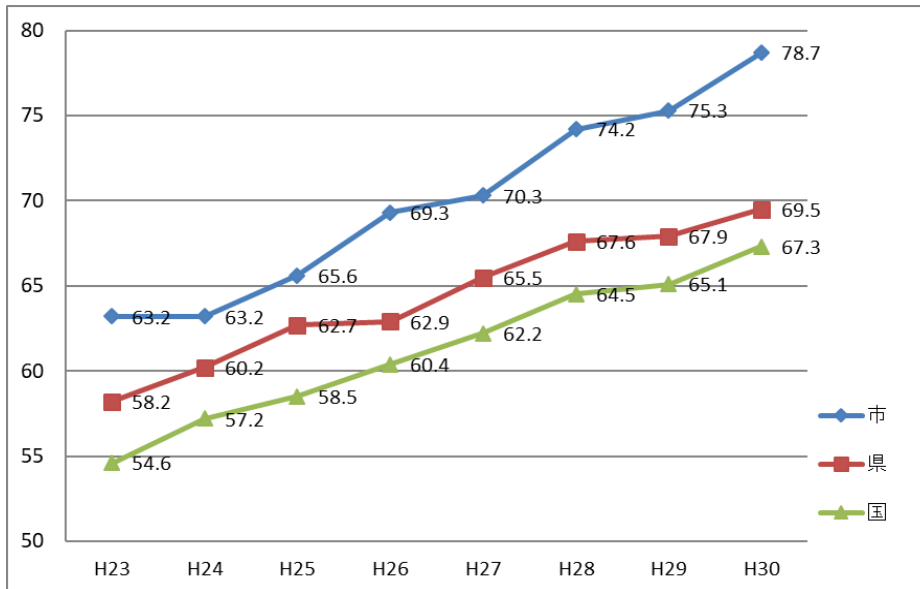
■ 児童生徒の虫歯について

安曇野市内12歳児の虫歯数（永久歯）は2018年度（平成30年度）0.34本となっており、全国平均、県内を下回り、県内で最小レベルとなっている。

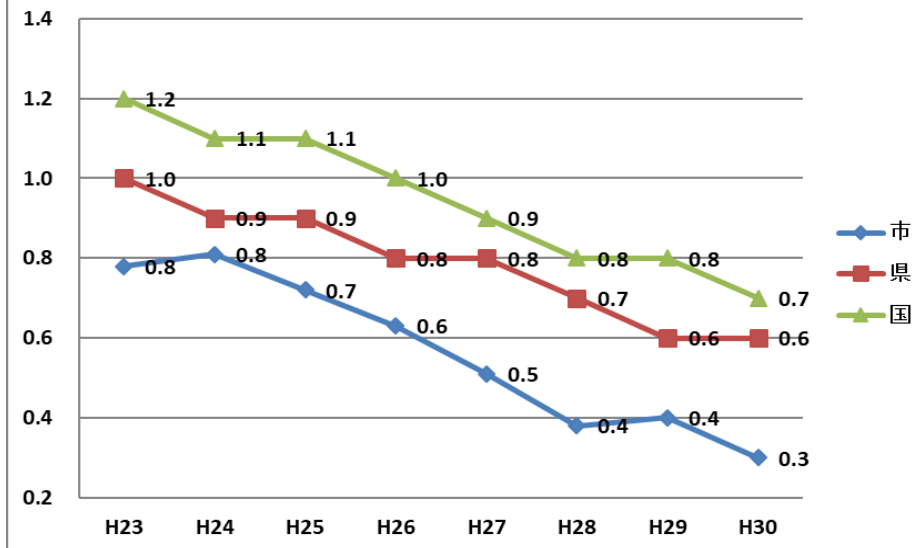
（12歳児で虫歯のない者も全国平均、県平均を上回っている）

安曇野市では2014年（平成26年）に歯と口の中の健康づくりに取り組む県内初の「歯科口腔保健条例」を制定し、「フッ化物洗口」を進めている。

12歳児むし歯のない者（％）



12歳児一人平均むし歯数(本)



■ 児童生徒の視力について

平成25年度・平成30年度の安曇野市小中学校保健統計報告書より

平成25年度と平成30年度を比較すると、ほぼ全学年において、平成30年度の方が視力1.0未満の子どもが増加している。

また、学年が上がるにつれてその割合は増加している。

5年前に比べスマホをはじめとした電子メディアを利用する機会が増えたことが原因として考えられる。

令和元年度 全国体力・運動習慣等調査の結果〈ダイジェスト版〉

教育指導室

◇ 調査対象学年と対象標本数

(1) 小学校 5年生				(2) 中学校 2年生			
	対象標本	市内児童数	%		対象標本	市内生徒数	%
男子	397人	441人	90	男子	336人	402人	84
女子	366人	394人	93	女子	382人	455人	84

【全国体力調査について】

◇ 実技種目名

(1) 小学校 (8種目)

握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げ

(2) 中学校 (9種目)

握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げ
持久走 (男子 1500m、女子 1000m)

◇ 実技種目の結果と課題 ※T得点…全国平均値 50 点に対する相対的な位置。以下の数値は全て T 得点

(1) 小学校 5年生 【グラフ1】

【男子】

安曇野市の平均値で全国平均を下回る種目は、握力 (-0.4 ポイント) と 50m走 (-0.3 ポイント)。あとの種目は全国平均値よりもわずかに上回っている。特に、立ち幅跳び (筋パワー) が 1.5 ポイント、上体起こし (筋力) が 1.4 ポイント上回っている。

【女子】

安曇野市の平均値で全国平均を下回る種目は、50m走 (-0.4 ポイント) と握力 (-0.2 ポイント)。あとの種目は全国平均値よりもわずかに上回っている。特に、上体起こし (筋力) が 2.3 ポイント、長座体前屈 (柔軟性) が 1.6 ポイント上回っている。

【課題】

昨年度に比べ、ボール投げが伸びてきており (男子+1.8、女子+0.9)、学校での意識した取組が成果を生んでいると考えられる。また、投げる力に係る握力強化や 50m走への継続的な強化が課題である。また、反復横とび (俊敏性) が、昨年度より男子が-1.0 ポイント、女子が-2.2 ポイントなので、この傾向を改善しなければならない。

(2) 中学校 2年生 【グラフ2】

【男子】

安曇野市の平均値で全国平均を下回る種目は、反復横とび (-2.0 ポイント)、長座体前屈 (-0.8 ポイント)、20mシャトルラン (-0.7 ポイント)、と 50m走 (-0.5 ポイント)。あとの種目は全国平均値と同等かわずかに上回っている。特に、上体起こし (筋力) が 1.4 ポイント、ボール投げ (筋パワー) が 1.3 ポイント上回る成績だった。

【女子】

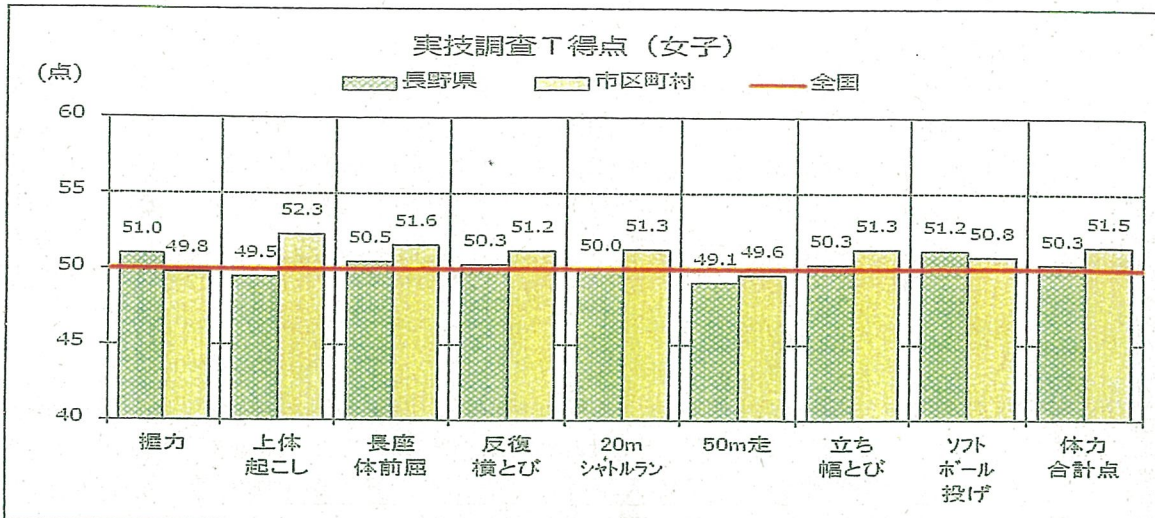
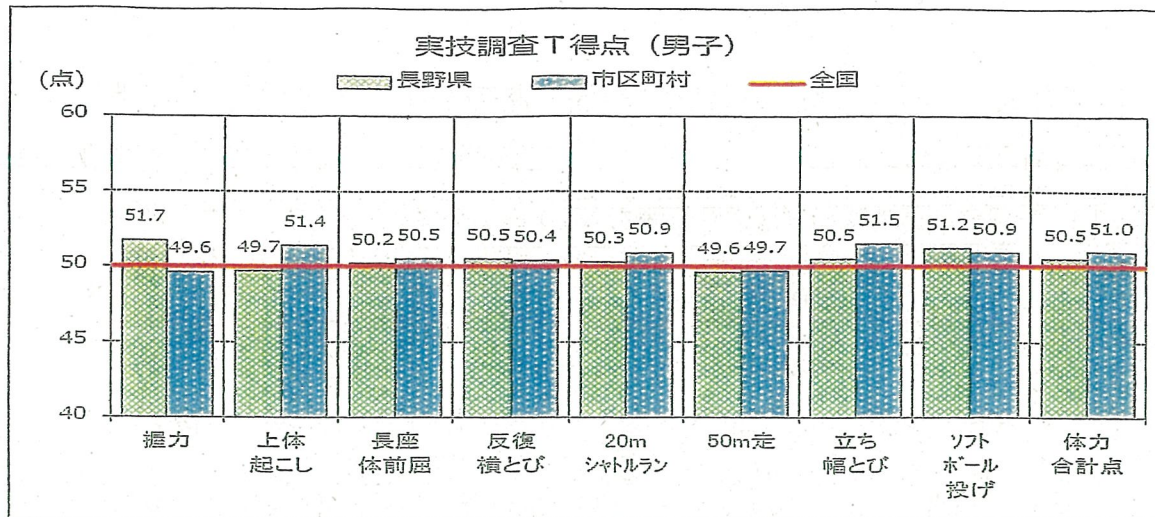
安曇野市の平均値で全国平均を下回る種目は、持久走 (-2.3)、反復横とび (-2.0)、50m走 (-1.3)、ボール投げ (-1.2)、20mシャトルラン (-0.9)、立ち幅とび (-0.8)、長座体前屈 (-0.2) の 7 種目。上回る種目は、上体起こし (筋力) が 0.8 ポイント、握力 (筋力) が 0.3 ポイントだけにとどまっている。下回る種目において、特に持久力 (持久走と 20mシャトルラン) と俊敏性 (反復横とび) への強化策を講じる必要がある。

【課題】

昨年度に比べ伸びた種目は、ボール投げ (男子+1.1、女子+0.1)、握力 (男子+0.9、女子+0.5)、上体起こし (男子+1.0、女子+0.4) があるが、女子においてはほんのわずかである。男女ともに、持久力 (持久走と 20mシャトルラン) と俊敏性 (反復横とび) への課題が顕著であり、強化策を全中学校において共通に講じる必要がある。また、特に女子は小学校高学年から中学校との連携を考慮しながら、保健体育の授業で短距離走 (50m走) を基礎とした持久走等の「走運動」に力を入れる必要がある。

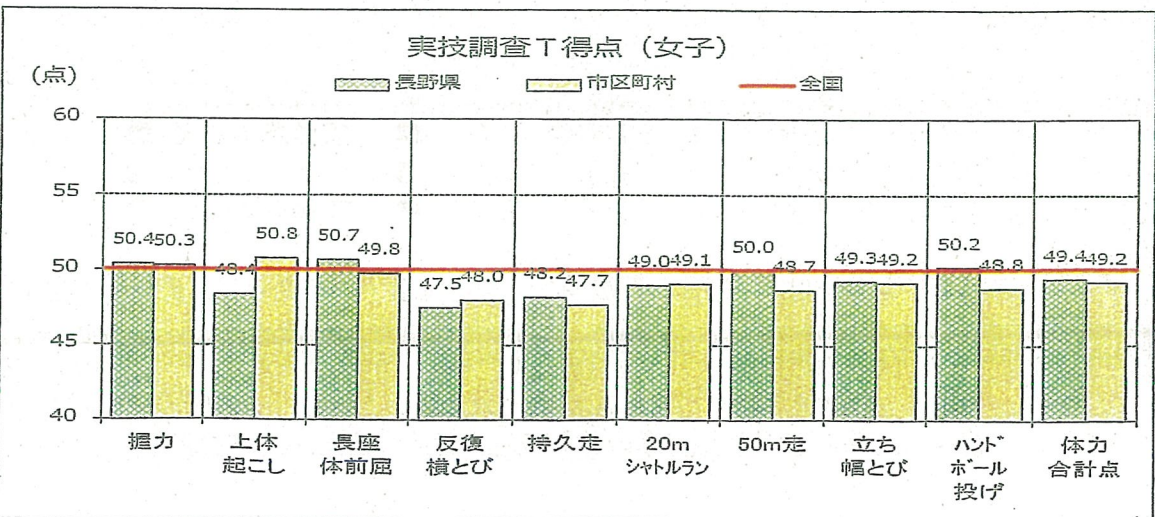
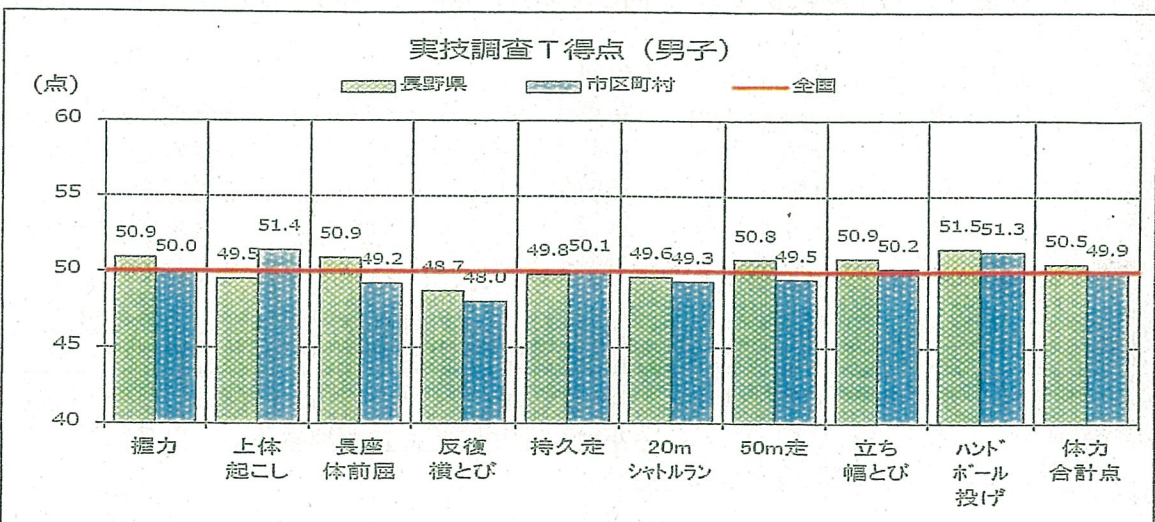
〔グラフ1〕

小学校5年生



〔グラフ2〕

中学校2年生



【運動習慣等調査について】

(全国平均に比べ上回っているもの○、下回っているもの●、同等のもの□)

(1) 一週間の運動時間 (部活動時間を含む)

小学生男子	……全国 556.81 分	長野県 478.79 分 (44 位) ●	安曇野 442.2 分 ●
〃 女子	……全国 348.90 分	長野県 288.15 分 (47 位、全国最下位) ●	安曇野 264.2 分 ●
中学生男子	……全国 817.46 分	長野県 795.40 分 (37 位) ●	安曇野 805.3 分 ●
〃 女子	……全国 596.01 分	長野県 544.16 分 (43 位) ●	安曇野 538.1 分 ●

長野県小学生の運動時間は少なく、男子が全国 44 位、女子は最下位である。中学生も女子が 43 位で多くはない。安曇野市の中学生男子だけが長野県平均時間よりも約 10 分多く、全国の県レベルで 34 位に相当する。この原因の一つには、部活動加入率の低さが一因と考えられる。

(2) 部活動の加入状況

小学生男子 (運動部)	……全国 29.6%	長野県 18.2% (44 位) ●	安曇野 28.0% ●
〃 女子 (運動部)	……全国 19.8%	長野県 11.6% (43 位) ●	安曇野 16.7% ●
中学生男子 (運動部)	……全国 66.2%	長野県 68.9% (44 位) ○	安曇野 66.2% □
〃 女子 (運動部)	……全国 57.3%	長野県 47.9% (45 位) ●	安曇野 44.2% ●
〃 男子 (文化部)	……全国 9.7%	長野県 10.6% (6 位) ○	安曇野 7.1% ●
〃 女子 (文化部)	……全国 31.9%	長野県 37.3% (2 位) ○	安曇野 39.4% ○

長野県小学生の運動部間加入率は低く、男子が全国 44 位、女子が 43 位である。安曇野市は長野県平均よりも加入率は高く、全国の県レベルで男子 15 位、女子 27 位に相当する。尚、市内の小学校の運動部は現在、陸上競技部のみ。長野県中学生の運動部加入率も低く、男子が全国 44 位、女子が 45 位である。安曇野市も県平均よりもわずかに低い状況で、運動部離れが顕著になっている。

しかし、県の中学生の文化部加入率はとても高く、男子が全国 6 位、女子が 2 位である。安曇野市は特に女子が県平均より 2.1% 上回っており、全国での県レベルでも 2 位に相当する加入率である。

(3) 地域のスポーツクラブへの加入状況

小学生男子	……全国 48.1%	長野県 54.2% (8 位) ○	安曇野 48.2% ○
小学生女子	……全国 31.4%	長野県 38.2% (3 位) ○	安曇野 35.3% ○
中学生男子	……全国 17.9%	長野県 24.9% (2 位) ○	安曇野 32.2% ○
中学生女子	……全国 10.7%	長野県 15.7% (2 位) ○	安曇野 22.0% ○

長野県小学生の「地域のスポーツクラブ」への加入率は高く、男子が全国 8 位、女子が全国 3 位である。安曇野市も県同様に高い傾向にある。また、長野県中学生の加入率も男女ともに全国 2 位と高い。安曇野市中学生は、更に県よりも高い加入率 (全国の県レベルでトップ) である。これは、部活動と同一のメンバーで部活顧問が指導者となる「クラブ活動」の普及がある。「部活動の延長上の社会体育」と誤解されないように、スポーツ少年団や総合型地域スポーツクラブに属したクラブ活動に移行していく必要があると考えられる。

(4) 運動部やスポーツクラブ以外でどのくらい運動するか (保健体育の授業以外で)

※よくある (ほぼ毎日)、ときどきある (週に 1~2 回ぐらい) を合わせた数値

小学生男子	……全国 78.4%	長野県 78.1% ●	安曇野 78.4% □
〃 女子	……全国 74.9%	長野県 71.8% ●	安曇野 71.7% ●
中学生男子	……全国 67.6%	長野県 66.3% ●	安曇野 63.0% ●
〃 女子	……全国 53.6%	長野県 47.1% ●	安曇野 47.3% ●

長野県小学生女子は「一週間の運動時間」が全国最下位であり、安曇野市小学生女子は県平均よりも時間は少なかった。しかし、回数的には県平均とほぼ同じ数値を示している。安曇野市小学生男子、中学生男女も県平均の回数と大きな差はない。(3) から見るように、地域のスポーツクラブへの加入率が高い点を踏まえると、やはり部活動に未加入のために「一週間の運動時間が少い」と考えられる。学校生活における部活動以外の場での運動機会の創出が大きな課題となっている。

【来年度への対策について】

(1) 運動機会の創出

- 小学校……野外遊びの機会の創出〔休み時間の有効利用、縦割り学級・姉妹学級での集団遊び、新しい外遊びの考案、全校一斉大縄跳び大会など〕
高学年のクラブで運動系のクラブの位置づけをする。
- 中学校……総合的な学習の時間での縦割り講座で運動系の講座を設ける。
放課後学習室での運動系学習室の開設をする。
朝の自主練習の推進（生徒の自主性の育成支援）

(2) 体力向上の取組

- 小学校・中学校……体育及び保健体育の授業での準備運動段階において、一定の「走運動」と「反復横跳び」他のコーディネーション運動を必ず取り入れた準備運動を行う。
授業改善と授業力向上に向けた研修の活性化、市教委の授業支援を行う。

(3) 自力徒歩の登下校を奨励

- 小学校・中学校……地域の見守り隊の方の依頼。「自力登下校日」の設定、保護者への啓発（学校だより、ホームページ、校長室だより等）の工夫を行う。

平成31年度（令和元年度）全国学力・学習状況調査の結果

教育指導室

本年度の全国学力・学習状況調査の実施概要

【調査の目的】

全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

【実施期日】

平成31年4月18日（木）

【実施学年】

小学校6年生（10校 785人） 中学校3年生（7校 804人）

【児童生徒への調査の内容】

①教科に関する調査

小学校 … 国語、算数 中学校 … 国語、数学、英語

②生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査

本年度は、A（知識）、B（活用）を一体化して問う問題になった

教科に関する調査の結果

全国の平均正答率との比較

	H31(R1)年度	H30年度	
小学校国語	○	A ☆	B ☆
小学校算数	☆	A ○	B ○
中学校国語	○	A ☆	B ☆
中学校数学	○	A ○	B ☆
中学校英語	○	実施なし	

左の表の記号の意味

記号	意味	正答率差
☆☆☆	大きく上回っている	4.0以上
☆☆	上回っている	2.0～3.9
☆	少し上回っている	1.0～1.9
○	ほぼ同じ	±0.1～±0.9
▽	少し下回っている	-1.0～-1.9
▽▽	下回っている	-2.0～-3.9
▽▽▽	大きく下回っている	-4.0以下

（各教科の設問ごとの正答率を分析し、良さと課題について市学力向上推進委員会でとりまとめ、報告書として各校へ配布）

児童・生徒質問紙の結果

（肯定的な回答…「当てはまる」、「どちらかといえば当てはまる」の合計）

○肯定的な回答が全国の平均を上回っており、安曇野の子どもたちの良さがうかがわれる項目

Q 朝食を毎日食べていますか。

（小学校 市：97.7% 国：95.3% 中学校 市：96.0% 国：93.1%）

Q 自分には、良いところがあると思いますか。

（小学校 市：85.3% 国：81.2% 中学校 市：76.5% 国：74.1%）

Q 先生は、あなたの良いところを認めてくれていると思いますか。

（小学校 市：88.4% 国：86.1% 中学校 市：83.6% 国：81.5%）

Q 今住んでいる地域の行事に参加していますか。

（小学校 市：91.0% 国：68.0% 中学校 市：75.1% 国：50.6%）

●肯定的な回答が全国を下回った項目

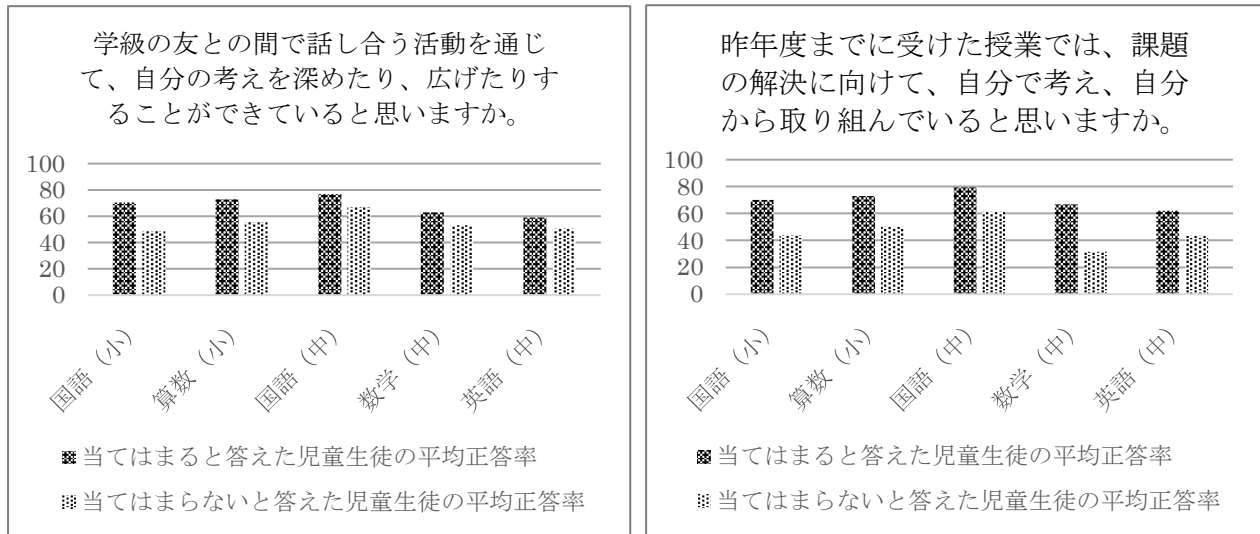
Q 総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいると思いますか。

（小学校 市：62.1% 国：65.7% 中学校 市：60.9% 国：61.5%）

今後、自主的・主体的な学びを実現していくために、地域に素材を求めて、地域に飛び出し、「総合的な学習の時間」を児童生徒自身の探究的な活動の場にすることが望まれる。

児童生徒の学習・生活習慣と学力との関係

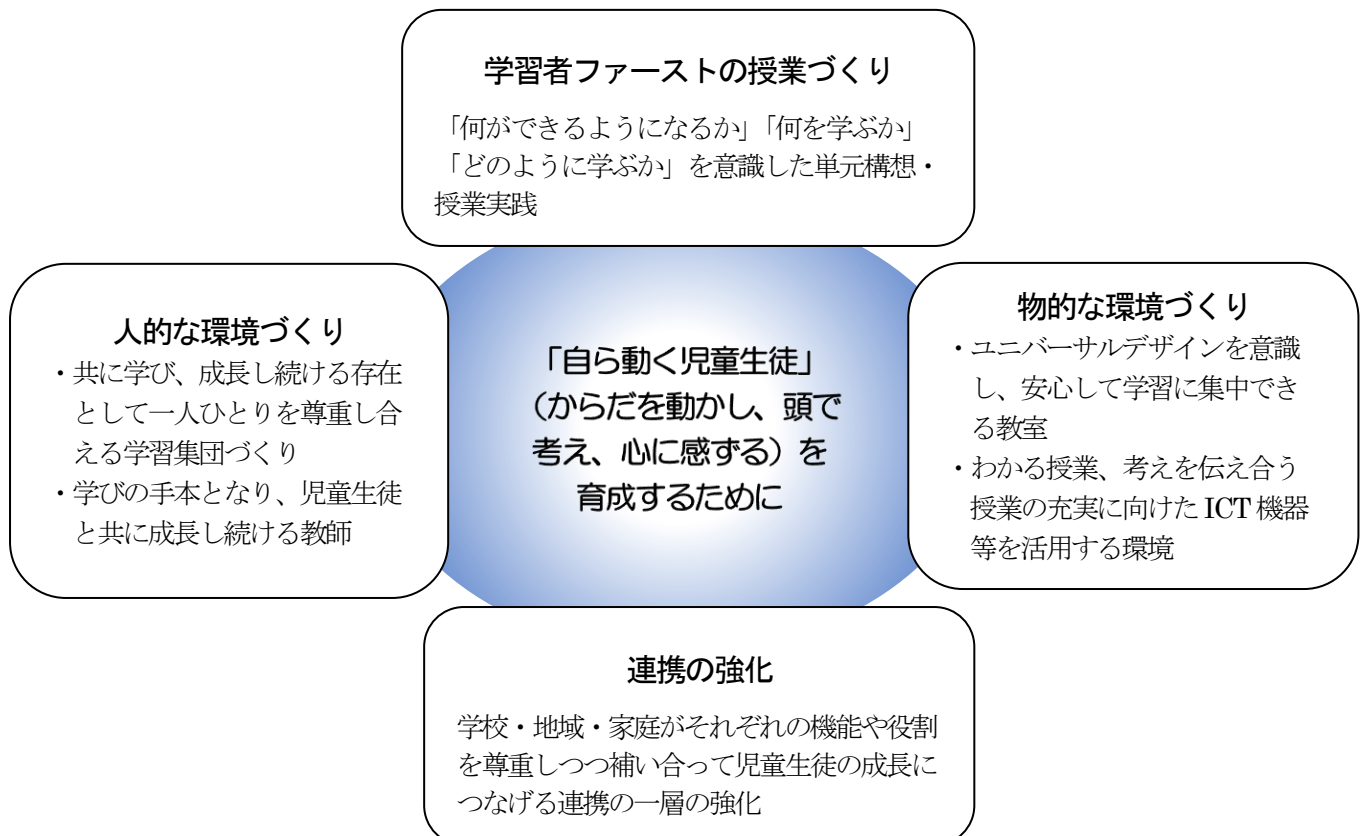
「児童・生徒質問紙」に、肯定的な回答をした児童生徒ほど、否定的な回答をした児童生徒よりも、国語、算数・数学、英語のいずれの調査においても平均正答率が高かった質問項目がたくさんある。



左の「学級の友との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりする」(対話的な学習)、右の「課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいる」(主体的な学習)は、新学習指導要領で求められる「主体的対話的な学習」であり、学力調査の平均正答率向上にも有効であることがわかる。今後、「主体的対話的な学習」の一層の充実が求められる。

次年度の授業改善の取組

従来の教師主導の一斉指導という学習スタイルから、児童生徒が主体的に取り組む学習への、教える者・教わる者双方の意識改革が必要である。そこで「真に学習者ファーストの授業」「自ら動く児童生徒」をめざした授業改善に、次の4つの視点を通して学校と共に取り組んでいく。



安曇野市教育委員協議会の取り組み状況

1 これまでの検討内容及び今後の検討スケジュール

時 期		回	検 討 内 容
令和元年	10月30日(水)	準備会議	<ul style="list-style-type: none"> ・教育委員会制度の特性について ・教育委員会制度の仕組みについて ・安曇野市「教育委員協議会」の持ち方等について
	11月28日(木)	第1回	<ul style="list-style-type: none"> ・学校別児童生徒数及び学級数の最新予測 ・少子化に対応した活力ある学校のあり方における国・県の考え方(情報共有) ・今後の検討項目の洗い出し ・意見交換 等
	12月25日(水)	第2回	<ul style="list-style-type: none"> ・「今後の安曇野市立小中学校の活力ある学校のあり方」に係る検討項目の整理 ・諏訪市の「未来創造ゆめスクールプラン」基本構想、「未来創造ゆめスクールプラン」基本計画(案)について ・中野市小学校及び中学校適正規模等基本方針及び中野市北部地区小学校統合準備委員会設置要綱について ・外部有識者を招いての勉強会について ・意見交換 等
令和2年	1月29日(水)	第3回	<ul style="list-style-type: none"> ・第1、2回教育委員協議会での検討を踏まえた検討項目の整理 ・「視線全般に関する市民意識調査(令和2年3月実施予定)」の追加設問の設定について ・明科北認定こども園の民営化(子ども支援の今後の取り組み)について ※市子ども支援課長説明 ・意見交換 等
	2月17日(月)	勉強会	<p>【講 師】 松本大学 教職センター長 山崎 保寿 教授</p> <p>【テーマ】 「今後の安曇野市立小中学校の活力ある学校の在り方について」</p>
	3月26日(木)	第5回	<ul style="list-style-type: none"> ・学校施設改修(長寿命化改良工事)等の見通しについて ・市民の声を聞く方法(意見聴取)の検討 ・先進地視察の検討

時 期		回	検 討 内 容
令和 2年	4月	第6回	<ul style="list-style-type: none"> ・17小中学校の学校沿革史について(学習会) ・意見聴取の計画 ・先進地視察の計画
	5月	第7回	<ul style="list-style-type: none"> ・先進地視察
	6月	第8回	<ul style="list-style-type: none"> ・意見聴取 ・先進地視察のまとめ ・これまでの論点整理 ・「活力ある学校のあり方(素々案)」の検討
	7月	第9回	<ul style="list-style-type: none"> ・「活力ある学校のあり方(案)」の検討 ・統廃合した場合の廃校活用の可能性の研究
	8月	第10回	<ul style="list-style-type: none"> ・「活力ある学校のあり方(案)」の検討 ・公表の方法及び市民説明会の実施方法等の検討
	9月	第11回	<ul style="list-style-type: none"> ・「活力ある学校のあり方(案)」の検討(最終決定) ・公表の方法及び市民説明会の詳細決定

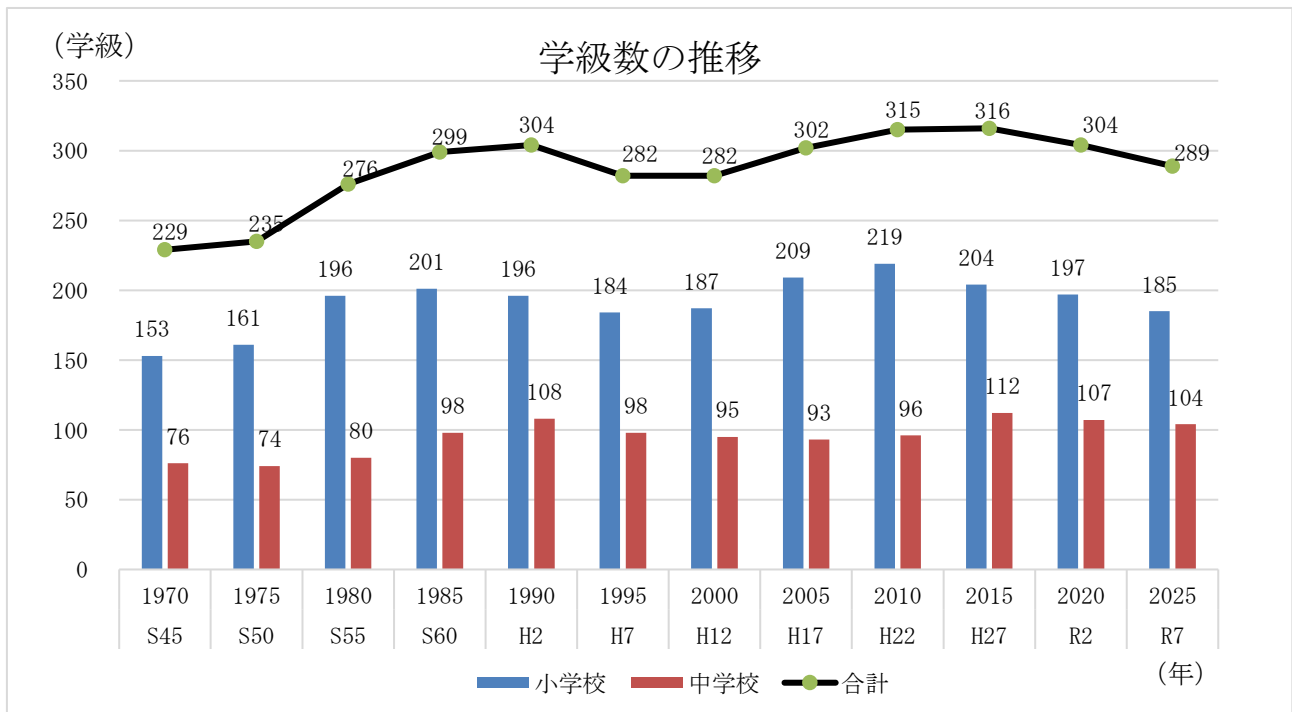
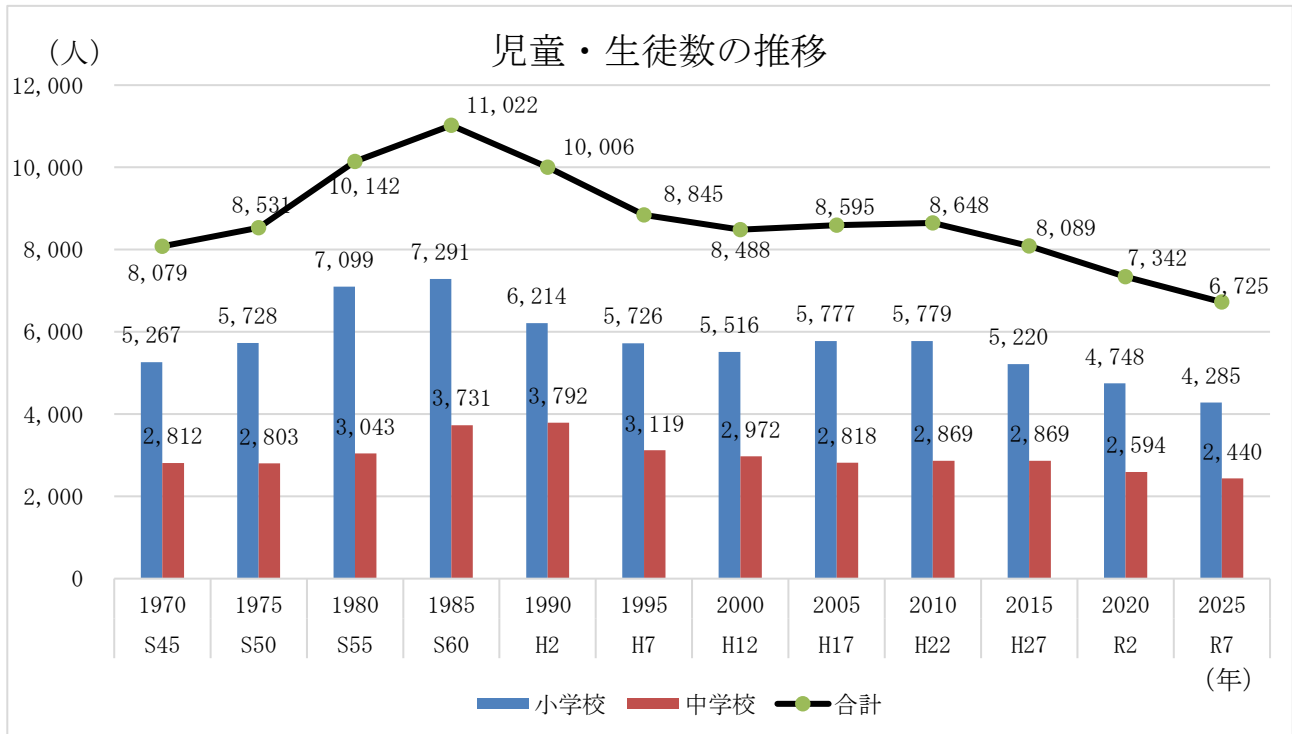
2 教育委員協議会における「求めたい活力ある学校」の整理(令和2年2月現在)

○「求めたい活力ある学校」とは

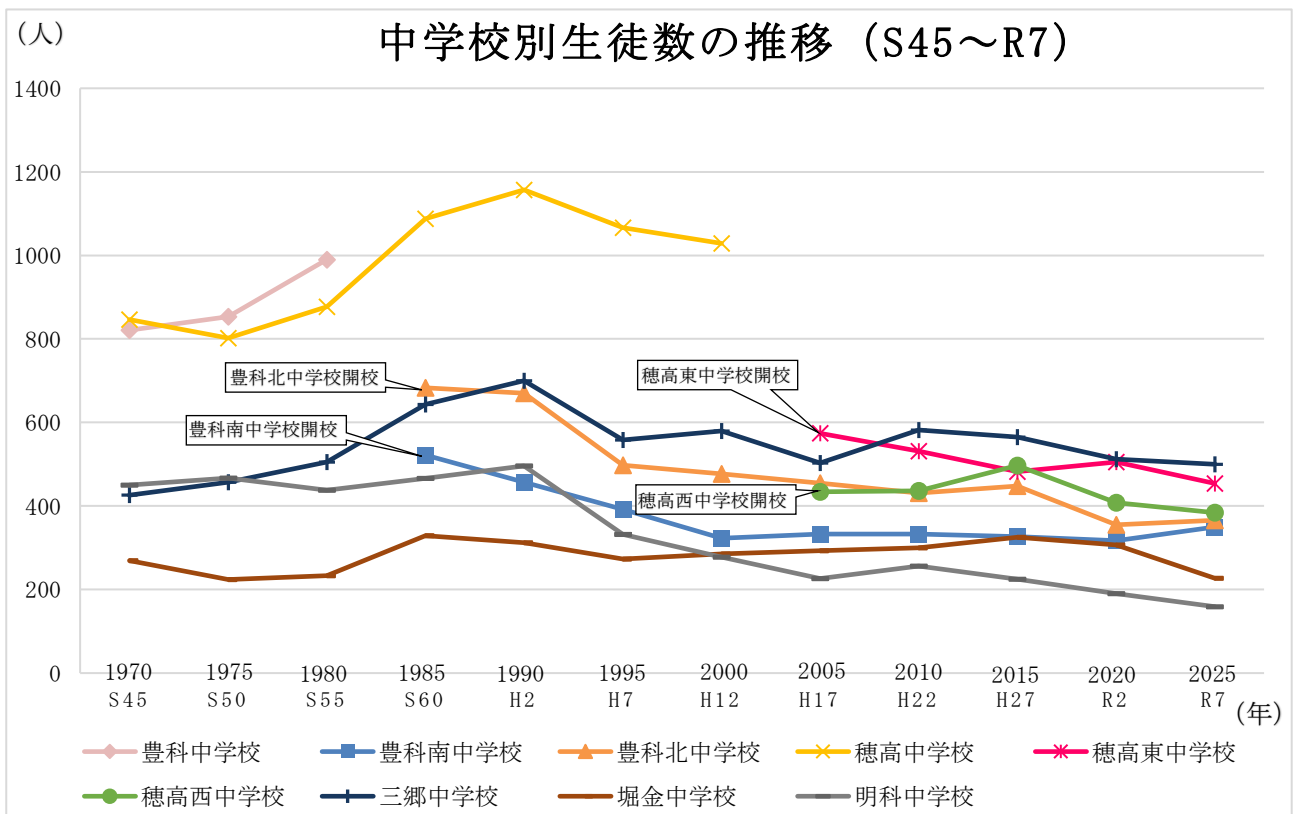
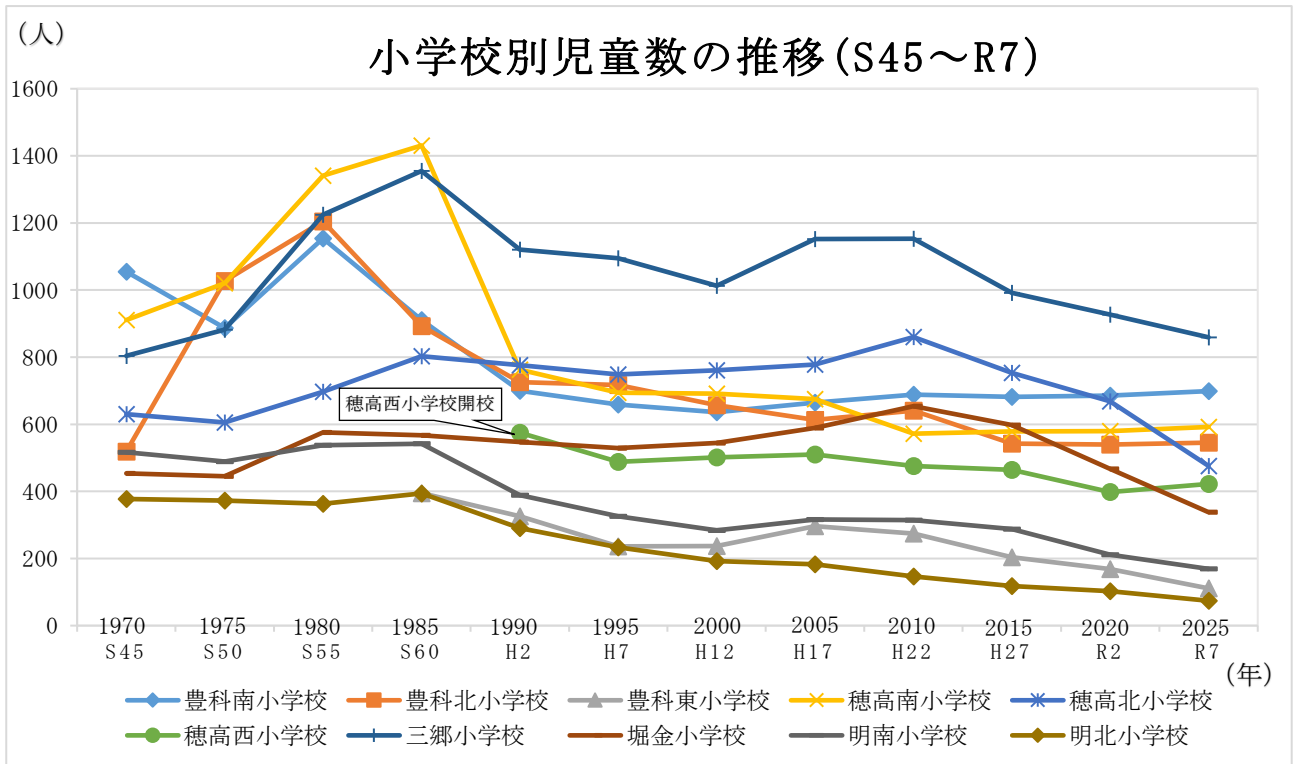
1. 地域住民、児童生徒や教職員の願いや思いが大切にされ、創意工夫を凝らした独自の特色ある教育活動を展開する学校
2. 保護者や地域住民の意見を学校運営に反映させたり、学校の様々な課題解決に地域住民が積極的に参加したりして、地域とともにつくっていく真に開かれた学校
3. 一定数の児童生徒がともに生活する学校で、多様な考えをもつ人間が触れ合い学び合っ、切磋琢磨しながら個性や能力を高めていく学校
4. 地域の豊かな自然・歴史・文化・産業資源に着目した体験的な活動を多く取り入れ、郷土への愛着や誇りを育む学校
5. 現在ある小学校と中学校を組み合わせ一貫教育を行う「小中一貫教育」の導入、小学校から中学校までの9年間の義務教育を一貫して一体的に行う「義務教育学校」の創設など、学校(区)ごとに理念や方針を明確にした魅力ある学校

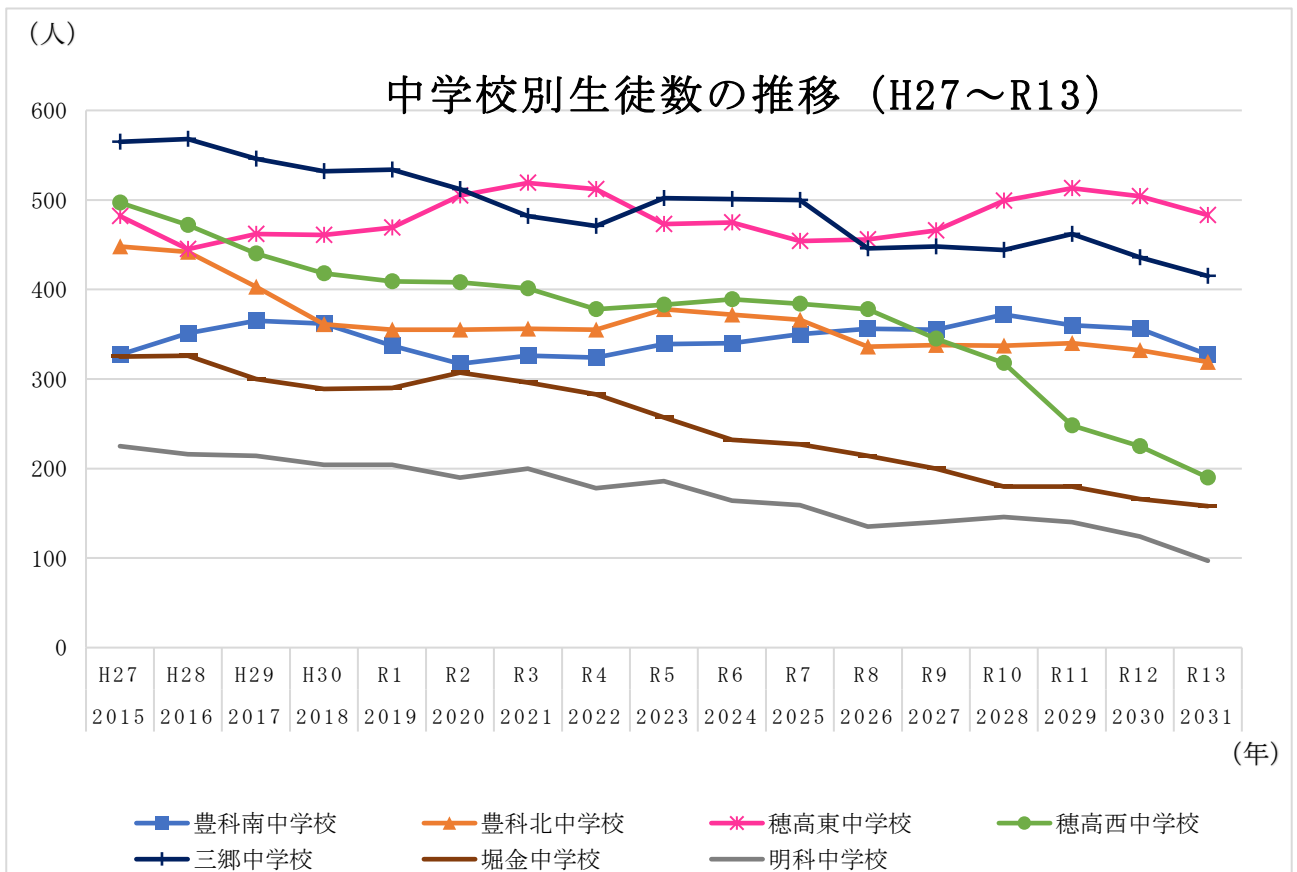
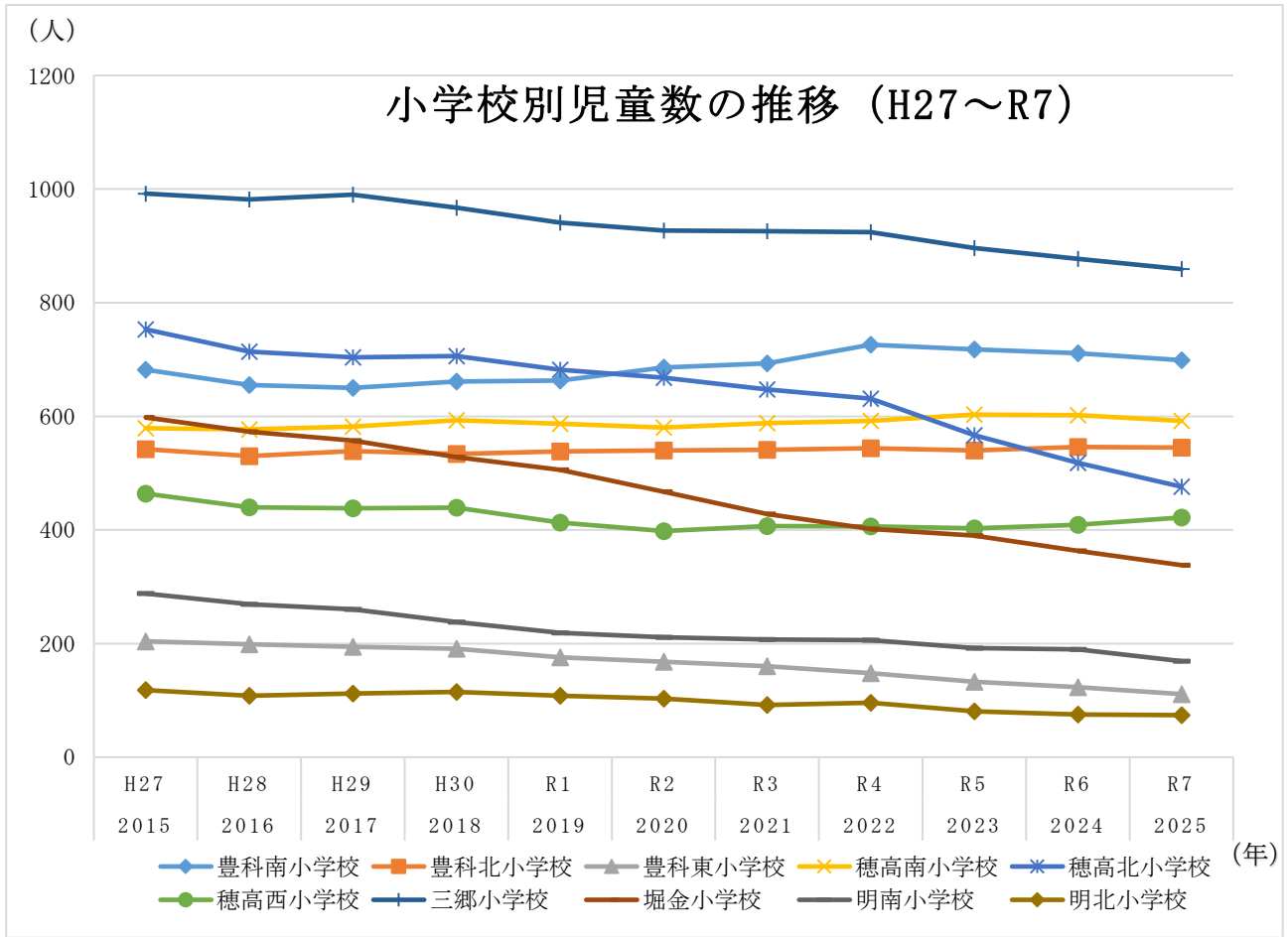
3. 児童・生徒数及び学級数の変化

本市の令和2年度の児童・生徒数の見込みは児童数4,748人、生徒数2,594人の合計7,342人です。平成22年度と比較して▲1,306人となっており毎年減少傾向にあります。



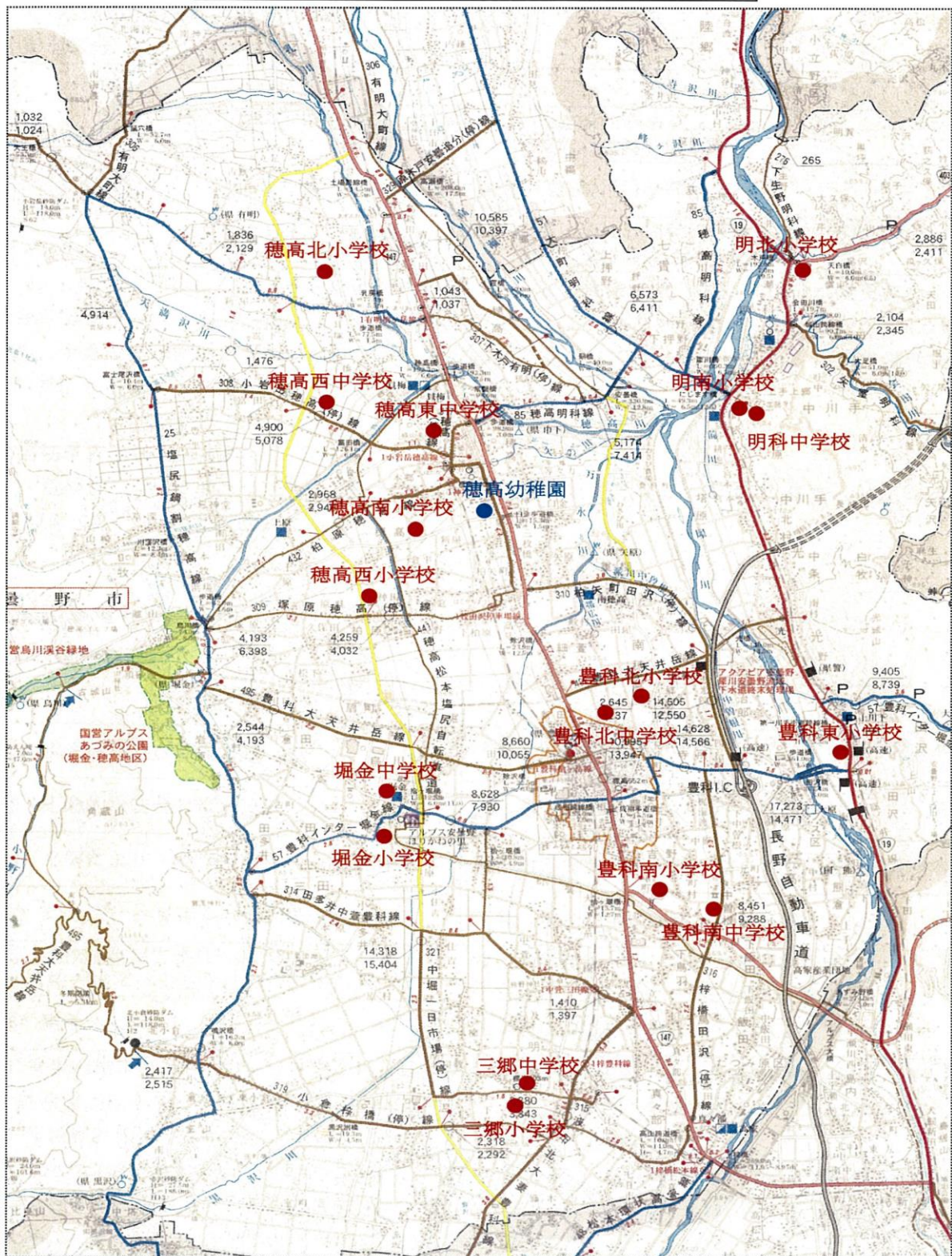
学級定員の基準		H9.4.1施行
	国基準	県基準
通常学校	小学1年 35人 他 40人	小学校 1~6年生 35人 中学校 1~3学年 35人
特別支援学級	小・中学校ともに1学級=1人以上8人以下	小・中学校ともに1学級=3人以上8人以下
通級指導教室（言語障害、発達障害）	文部科学省が定める数 1学級=10人以上 ※指導時数 週=20時間~24時間	正規対応





4. 学校施設の配置状況

安曇野市立小学校・中学校位置図



令和2年度 安曇野市学校教育グランドデザイン(案) 安曇野市教育委員会



からだを動かし、頭で考え、心に感ずる*
“たくましい安曇野の子ども”

未来を担う
 安曇野市の宝

*文芸評論家・作家 臼井吉見（1905-1987 安曇野市）の講演「中学生諸君に望む」（1967）から

＜教育理念＞ 子どもが健やかに育ち、生涯を通じて学び合い、文化を創り育むまちを築きます。 安曇野市教育大綱（H30.12.18 総合教育会議で決定）

— 目指す児童生徒、教師、学校の姿 —

自ら動く児童生徒

- ・かかわりあって学びあう学習の日常化
- ・自主的、主体的に行動する児童生徒
- ・自らの判断力と行動力で自ら動く児童生徒

学び続ける教師

- ・常に児童生徒、保護者の思いを受け止める教師
- ・自ら求め自らを高めようとする教師
- ・自校や他校の教師、実践から学ぼうとする教師

地域へ飛び出す—地域との連携を強める学校

- ・自校の「ボランティア会（仮称）」の立ち上げ（組織、拠点場所、活動計画等）
- ・複数の地域コーディネーターによる活動の継続化と活性化
- ・地域の“ひと・もの・こと”への積極的なかかわり、地域との連携・協働の強化

家庭・地域

校長会・教頭会・教育会・退職校長会・県立特別支援学校・市内県立四高校長会・市PTA連合会・教育関係七団体

市内全校で重点的に取り組む内容

*始業までの時間や昼休みなどに行う自由な遊びや運動

- (1) **授業改善** 学習者ファーストの授業づくり、主体的に学びあう学習の積極的展開
- (2) **健康増進** フツ化物洗口（歯科保健指導）や食育（交流給食など）の推進、体幹トレーニングの日常化
- (3) **体を動かす機会の創出** 外遊び(小)や自由運動(中)*の奨励、朝の自主練習(中)の推進、自力登下校の促進
- (4) **市の一体感・ふるさとへの愛着の醸成** 安曇野市歌「水と緑と光の郷」・あつみの健康体操の普及
- (5) **共生社会への基盤づくり** 副学籍の活用と交流及び共同学習の推進
- (6) **学びの機会拡大・内容の拡充** 地域人材の活用による小学校放課後学習室・中学校放課後学習室（ロボット教室、ニュースポーツ教室など多様な学びの場）・中学校部活動への支援
- (7) **異校種交流と連携** 幼保・小・中・高の相互連携・交流活動の一層の推進
- (8) **ICT機器の活用** 電子黒板等ICT機器をフル活用した魅力ある授業の創造・実践
- (9) **健全育成** 「児童生徒の電子メディア機器等との適切なかかわり方」啓発促進
- (10) **命・人権の尊重、環境教育** 命と人権・平和教育の充実、交通事故070以外、IQアクション21の推進

1 幼稚園・18認定こども園

市研究指定校

「明科中学校区における小中一貫教育」（1年次）

—明北小学校、明南小学校、明科中学校（明科南、北認定こども園、明科高等学校）—

同一学区内の小・中学校が、学校教育目標や目指す子ども像を共有し、その達成に向けて小・中学校9年間を通じた系統的な教育活動（教育課程）を展開する先導的な研究実践を行う。

県教育委員会・中信教育事務所

各校の特色ある教育活動の共有化

（別紙）

各校で取り組んでいる特色ある教育活動をすべての学校が共有し、他校の実践に学びあい、改めて自校の教育への自信と誇りを高め、更なる充実を図る。

ACS 地域教育協議会・学校応援隊

安曇野市・安曇野市教育委員会（学校教育課・文化課・生涯学習課）

令和2年度 安曇野市立小中学校の特色ある教育活動一覧

安曇野市教育委員会

※本年度取り組み予定

3重点	自ら動く児童生徒	学び続ける教師	地域へ飛び出す(地域との連携強化)
全校の取組	主体的に学びあう学習の積極的展開 野外遊び(小)・自由運動(中)の奨励 朝の自主練習(中)の推進 メディアとの適切なかわり方啓発促進 自力登下校の促進 体幹トレーニングの日常化 交通事故0プロジェクト エコアクション21	学習者ファーストの授業づくり 電子黒板等ICT機器のフル活用 命と人権・平和に関する授業の充実	フッ化物洗口や食育の推進 安曇野市歌・あづみの健康体操の普及 副学籍の活用と交流及び共同学習 小・中学校放課後学習室拡充 中学校部活動への支援 幼保小中校連携・交流推進
穂高北小	天蚕飼育 天蚕繭のコサージュづくり	教材図書館、行き交う教室 教科担任制の導入 小ボード活用の授業づくり	天蚕林学習 穂高商業高校との児童交流 小中不登校支援員
穂高南小	コーディネーショントレーニング・体幹づくり	コーディネーショントレーニング資格取得	穂高人形作りと展示
穂高西小	自力登下校の勧め 外遊びの奨励と遊び場の工夫	学び合いの授業づくり	学校田活動 オルリジミの観察 小児まつり PTA常念岳登山
豊科東小	アウトメディアの取組 ユネスコスクール※ コーディネーショントレーニング・体幹づくり	学び合いの授業づくり※	増沢文庫の活用 小中連携教育※
豊科北小	Special English Day ドリル学習 ユネスコスクール	職員会前のミニ研修 学び合いの授業づくり English Day	保小(中)連携教育 運動会でのあづみの健康体操
豊科南小	グリーンアドベンチャー ユネスコスクール 自力登下校の勧め	非違行為0宣言 ESD for SDGs	クリーン大作戦 百石堰、ふるさとの森、日本列島
堀金小	自由進度学習※ 体幹トレーニング ドリル学習※ Special English Day	月1堀金地域教育関係者会議 English Day	グリーン大作戦※ 民生委員との懇談 郷土学習・安曇野探検※ 南農高校との交流活動
三郷小	児童会を核とした学校づくり 異年齢児童の交流遊び 体幹づくり(パワーマッスル)	校内自由参観(校内研修) English Day	アガモ農法米作り、リンゴ作り学習 市歌・あづみの健康体操
明北小	アウトメディアデー	English Day	3校引き渡し訓練 小中連携教育 廃線敷ウォーク
明南小	お弁当の日 アウトメディアデー	English Day	小中連携教育 3校引き渡し訓練 カヌー教室 学校田活動 とんがりサポート あづみの健康体操
穂高東中	家庭自主学習の取組	教科指導研究教科会 自由参観週間(校内研修)	碌山美術館清掃 地域と共に行う防災訓練 田舎のモーツァルト音楽祭
穂高西中	全校討論会(しゃくなげ祭)	小ボード活用の授業づくり	学校林活動 ありあけタイム 地域と共に行う防災訓練 小中不登校支援員
豊科北中	北中人権宣言 アウトメディアの取組 ユネスコスクール※ お弁当の日※	学び合いの授業づくり 教職員の出退勤管理	民生委員と生徒会交流 近代美術館との連携 小中連携教育※
豊科南中	南中宣言 アウトメディアの取組 いのちの学習	高校教員の出前授業	明科・豊科高校との教員交流 放課後学習室 地域の自主活動見守り
三郷中	いじめ0宣言 歌おう週間 アサーティブなコミュニケーション育成	学び合いの授業づくりと授業公開	合唱発表会 三郷セルフ・地域学習 放課後自主学習室
堀金中	堀中人権宣言 家庭自主学習	月1堀金地域教育関係者会議	常念岳登山 学有林作業 薬草採集、トマト収穫、銀杏拾い 安曇野タイム
明科中	明科中人権宣言 アウトメディアデー いのちの学習 お弁当の日 体幹トレーニング	教職員の出退勤管理 高校教員の出前授業	長峰山登山 明科キレイにし隊 美術館・博物館との連携 歌声・挨拶交流会 小中連携教育 明科高校との教員交流 認定こども園訪問 3校引き渡し訓練

「特色ある教育活動」とは、その学校の教職員、児童生徒が、その取り組みのねらいや方法を共通理解した上で、学級・学年・全校等さまざまな集団で、特に力を入れて取り組んでいる教育活動。本一覧は、本年度のグランドデザインに示した3重点ごとに分類したものである。

令和2年度 学校教育グランドデザイン 改訂の趣旨

○「目指す児童生徒、教師、学校の姿」を具体的に見える姿の表現に

1 「主体的に学びあう児童生徒」から「自ら動く児童生徒」へ

かかわりあって学びあう学習を日常化させるとともに、授業とそれ以外のあらゆる生活場面で、自主的、主体的に行動する児童生徒を育て、自らの判断力と行動力をはたらかせて自ら動く児童生徒に高める。

2 「専門性を高めあう教師」から「学び続ける教師」へ

自ら動く児童生徒を育てるために、教師自身も自ら求め自らを高めようとする教師でありたい。そのために、自校や近隣の学校で行われる研修に積極的に参加する「自校や他校の教師・実践から学び、自らも挑戦しようとする教師」を目指す。さらに、経験や年齢に関係なく常に児童生徒、保護者の思いを受け止める人間力に富む教師であるよう努めたい。

3 「地域へ積極的に発信する学校」から「地域へ飛び出す-地域との連携を強める学校」へ

これまで取り組んできた安曇野市コミュニティスクールを、今後、さらに充実・発展させ、地域住民とともに真に開かれた学校づくりを目指す。そのために、自校の「ボランティア会（仮称）」の立ち上げ、複数の地域コーディネーターによる活動の継続化と活性化を目指す。同時に、学校が地域へ飛び出し、地域の“ひと・もの・こと”への積極的にかかわり、地域との連携・協働の強化を一層図りたい。

○「市内全校で重点的に取り組む内容」の明確化

安曇野市立のすべての学校で取り組むことを厳選し、「授業改善、健康増進、体を動かす機会の創出、市の一体感・ふるさとへの愛着の醸成、共生社会への基盤づくり、学びの機会の拡大・内容の拡充、異校種交流と連携、ICT機器の活用、健全育成、命・人権の尊重、環境教育」の10項目については、それぞれの学校の創意工夫で実践していく。

○ 小中一貫教育の市研究指定校

市の活力ある学校の在り方研究の一環として、同一学区内の小・中学校が、学校教育目標や目指す子ども像を共有し、その達成に向けて小・中学校9年間を通じた系統的な教育活動（教育課程）を展開する先導的な研究実践を行う研究指定校を導入する。令和2年度は、明科中学校区の3小中学校を市の研究指定校に認定し、市教委とともに研究実践を行う。

○ 各校の特色ある教育活動の共有化

17小中学校がそれぞれ行っている（予定を含む）特色ある教育活動を他の学校も共有し、互いの実践に学びあい、改めて自校の教育活動への自信と誇りを高めるとともに更なる充実を図り、各校の特色や魅力を発信していく。

[R2.3.10]

令和2年度 安曇野市コミュニティスクール(ACS) グランドデザイン(案)

安曇野市教育委員会



R3からの
新体制の構想

実行委員会

- ・学校支援体制全般
- ・研修会の開催
- ・事業評価

7地域域教育協議会

- ①学校運営の理解・参画 ②学校支援
- ③学校関係者評価 ④小中連携

17学校運営協議会

- 学校支援 ○小中連携
- 学校関係者評価

- 学校運営の基本方針を承認する
- 学校運営に意見を述べるができる
- 教職員の任用に関して意見を述べるができる

たくましい安曇野の子ども

・ふるさと安曇野への愛着・誇り

・社会で生き抜く力

・学ぶ楽しさ

学校

教職員

各校ごとのサロン(連絡・交流)

人材バンクの管理と活用

連携・協働・交流

ボランティア会(仮称) — 地域学校協働本部

(無償ボランティア)

学校応援隊(ともに学ぶ学習者)

学習活動、子ども安全見守り、総合的な学習・クラブ活動、読み聞かせ、環境整備など

地域の方々(保護者)

<市教委が実施する事業>

- (1) 学習支援
 - (2) 部活動支援
 - (3) 児童生徒支援
 - (4) 放課後子ども教室(わいわいランド)など
- (有償ボランティア)

地域コーディネーター (地域学校協働活動推進員) 連絡会

・関連調整組織 (中学校部活動運営委員会, キャリア教育支援委員会)

<歩み> H21~安曇野市学校支援地域本部事業、H26~安曇野市スクールサポート事業、H29~ACS事業
 <予定> R3~「地方教育行政の組織及び運営に関する法律第47条の6」(H29.4施行)による学校運営協議会制度を導入したコミュニティ・スクールへの移行を予定

ACS グランドデザイン 改訂の趣旨

◎「未来を担う安曇野市の宝」を「たくましい安曇野の子ども」に

安曇野市教育委員会が掲げている目指す子ども像「たくましい安曇野の子ども」は、平成29年4月からスタートした新教育員会制度のもと開催された「総合教育会議」で策定された教育に関する「大綱」の内容を、だれにでもわかりやすく、覚えやすい言葉で表したものです。平成30年12月18日開催の総合教育会議で、新たな「安曇野市教育大綱」を策定しましたが、ここでも基本方針の最初に、「からだを動かし、頭で考え、心に感ずる」『たくましい安曇野の子ども』を乳幼児期から学齢期のそれぞれの発達に応じて、連携して育みます。」と位置づけました。この「たくましい安曇野の子ども」の育成に向けて、令和2年度は、学校教育グランドデザインに示したとおり、児童生徒・教師・学校の目指す姿を明確にしました。

1 学校運営協議会制度を導入したコミュニティ・スクールへの移行を

平成29年4月にスタートした安曇野市コミュニティスクール（ACS）をより柔軟で持続可能なものにし、一層活性化させていくため、部内で検討を重ねた結果、令和3年度から「地方教育行政の組織及び運営に関する法律第47条の6」（H29.4施行）による学校運営協議会制度を導入したコミュニティ・スクールへと移行したいと考えています。次の2、3は、そのための準備です。ご理解とご協力をお願いします。

2 学校ごとのボランティア会（仮称）の立ち上げを

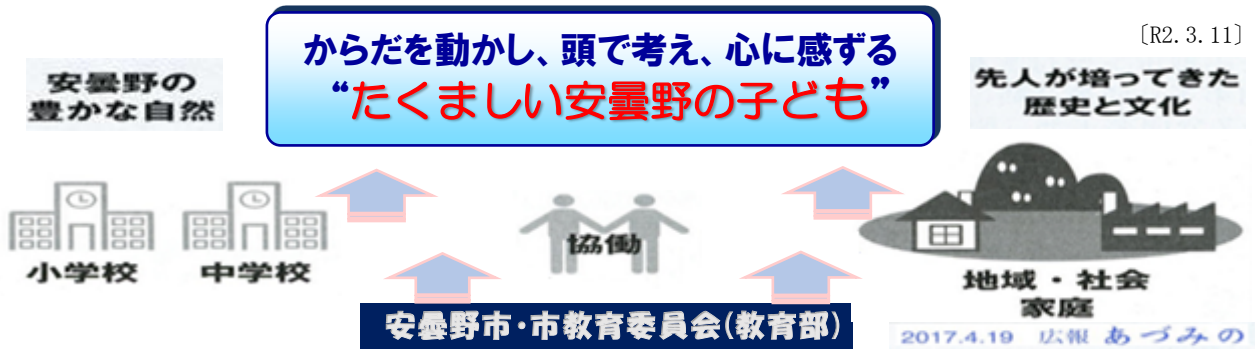
これまでACS事業は、市教育委員会が主導しながら、学校と地域とともに連携しながら取り組んでまいりましたが、今後は、「学校と地域」がより主体性をもった体制を築き上げることが必要であると考えています。そこで、これまで市教委が一括して管理していた「安曇野市人材バンク名簿」を最新のものに更新したうえで、各学校へ令和元年9月に送付しました。この名簿を学校応援隊名簿と合わせて管理するとともに、これをもとに学校ごとのボランティア会（仮称）の立ち上げ（組織化、活動場所の確保、計画立案）を令和2年度中に行っていただきます。なお、名簿に記載された方々には、少なくとも年に1回は学校に足を運んでいただくよう行事等にお招きください。

3 地域コーディネーターの複数配置が可能に

これまで、17小中学校に1名ずつ配置していた地域コーディネーターを、各校に複数人配置が可能となりました。平成2年度から人選をすすめ配置していきます。

[R2.3.6]

令和2年度 安曇野市教育委員会(教育部)各課の取組



学校教育課

- [教育総務係]・定例教育委員会 ・総合教育会議 ・「旧第11通学区 高等学校教育懇話会」共同事務局 ・「ようこそ市長さん」 ・活力ある学校のあり方検討 ・入学準備金貸付 ・交通事故O.P.プロジェクト 等
- [学校教育係]・安曇野市コミュニティスクール(ACS)事業 ・中学生海外ホームステイ交流派遣事業 ・校務支援システムの活用と充実 ・小中学校電子黒板等 ICT 環境整備 ・就学援助費(事前支給含む) ・中学校英語課外授業 ・立志塾事業 ・学校安全対策諸事業 等
- [学校庶務担当]・学校施設維持管理 ・学校施設長寿命化改良工事 ・冷房設備等整備 ・学校事務管理 ・スクールバス運行事業 ・大会出場者補助 等
- [学校給食担当]・「給食の理念」に基づく学校給食の提供 等
- [教育指導室]・中学生議会 ・小・中放課後学習室 ・学力、体力向上推進委員会 ・市校長会の主催 ・キャリア教育支援委員会 ・部活動運営委員会 ・就学相談、不登校支援 ・夏休み企業体験 ・ユネスコスクール加盟登録申請支援 ・学校訪問支援 ・副学籍の活用推進 ・市研究指定校支援 等

文化課

- [文化財保護係・博物館係(新市立博物館準備室)]・出前(コンパクト)展示 ・文書館事業(人物顕彰) 等
- [文化振興担当]・東京藝術大学交流事業 ・能楽教室 ・学校ミュージアム ・あづみの公園早春賦音楽祭 ・小中学生美術館、博物館無料(含碓山美術館) ・「年間行事ガイド(付添者無料パスポ-ト付)」 ・「ちく生きものみらい基金」の活用(バス運行) ・新進音楽家オーディション(ジュニアの部)及びコンサート 等
- [図書館係]・子ども読書週間(春) ・読書通帳の利用促進、調べ学習のレファレンス ・学校調べ学習用図書の充実 ・幼保小中、児童館、児童クラブへの配本サービス ・図書館フェスタ、児童向け図書館講座 ・企画展示 ・図書館だよりの発行 等
- [全体]・中学生の職場体験受入 ・子どもが参加できる体験講座の開催 ・授業へ学芸員等講師派遣 等

生涯学習課

- [社会教育担当]・人権・平和特別授業“kizuki”(全小4) ・人権尊重作文集“kiseki” ・子ども育成会補助金 ・ジュニア・リーダー養成事業(養成講座) ・親子体験ラボ ・親子プログラミング教室 ・子ども文化祭 ・夏休み体験活動カレンダー ・放課後子ども教室(わいわいランド) ・放課後児童クラブ ・童謡祭り、作詞作曲コンクール ・市内高校演劇発表会 ・親子ふれあい塾 等
- [スポーツ推進担当]・東京2020オリンピック聖火リレー応援 ・安曇野市スポーツ少年団、学芸クラブ ・親子ウキウキ教室 等

他部局

- ・早春賦まつり(観光交流促進課) ・中学生広島平和記念式典派遣事業(総務課)
- ・食育推進事業、フッ化物洗口、歯科保健指導、あづみの健康体操の普及(健康推進課)
- ・友好都市青少年交流事業(千葉県東金市・福岡市東区・東京都江戸川区・神奈川県真鶴町(政策経営課))
- ・東京2020オリンピックパラリンピックホストタウン事業(政策経営課) 等

- ◎教育委員及び事務局による学校訪問の実施(教室訪問、授業参観、施設設備点検、諸表簿点検、懇談)
- ◎県内特別支援学校への副学籍制度の説明会等実施、副学籍を活用した交流及び共同学習の充実
- ◎市教育委員会との懇談会等一校長会、退職校長会、市内4高校長会、市PTA連合会、教育関係七団体、県教育委員会中信教育事務所長・学校教育課長・主幹指導主事 等

令和2年3月2日

保護者 様

安曇野市教育委員会

新型コロナウイルス感染症拡大防止による臨時休業について

2月27日の国からの要請を受け、新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、下記のとおり市内全小中学校を臨時休業といたします。急な対応になりご心配やご迷惑をおかけしますが、「子どもの命を守る」ための対応としてご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

記

- 1 期間 令和2年3月5日（木）～春季休業の前日
- 2 休校中の生活について
 - ・各自の家庭で生活することを基本とし、家族で生活内容や学習内容について話し合い、きまりよい生活を心がけ、事故やけがに気をつけて過ごすこと。
なお、この間、児童館は閉鎖となります。児童クラブは長期休業の受け入れになります。
（詳細については登録されているご家庭に別途、通知いたします）
 - ・公立図書館では、この間、児童生徒の利用について、本の貸し借りのみ実施をします。本の貸出冊数を20冊まで増やし、貸出期間は4週間に延長しましたので、活用して下さい。
なお、交流学习施設の学習スペースの利用は出来ません。
 - ・不要の外出は控え、うがいや手洗い等、感染防止に努めること。
 - ・「風邪の症状や37.5℃以上の発熱が4日以上続いている」「強いだるさや息苦しさがある」場合は松本保健福祉事務所に連絡して紹介された医療機関を受診すること。
- 3 学習について
 - ・学校から出された課題等、1年間の復習を中心に進める。
 - ・小学校1年生から中学校2年生までの未履修の学習内容については、進級学年、進学学校で4月当初に学習するので、現在使っている教科書等は4月まで残しておく。（中学3年生は2月末で全内容を履修済み）
- 4 教材等の持ち帰りについて
 - ・3月2日（月）～4日（水）までの登校日に出来るだけ持ち帰りますが、持ち帰れなかった荷物がある場合は、3月5日（木）・6日（金）の間に、子どもさんと一緒に学校に来て持ち帰って下さい。その際は必ず職員室に寄り、声がけをお願いします。
- 5 高校入試への対応について
 - ・3月5日以降、入試にかかわる必要な連絡は学校または担任から個別に行います。（オンラインチャットまたは電話）。また、入試の準備や進学手続き等で不安なことや心配なことがある場合は、学校へ遠慮なく相談して下さい。

6 卒業式について

- ・次の期日に規模を縮小して卒業生と保護者のみで行います。詳細は学校からの3月4日(水)付の通知をご覧ください。 中学校:3月17日(火)、小学校:3月18日(水)
- ・この日に都合のつかない家庭は、学校に連絡し、この日以降の期日で調整して下さい。

7 終業式、通知表、教職員の異動のお知らせ、新年度準備登校、入学式等のお知らせについて

- ・終業式は3月4日(水)に放送で行います。離任式は行えないので、教職員の異動については、通知表と一緒にお渡しする学校便りをご覧ください。新年度準備登校、入学式についても学校便りでお知らせします。
- ・通知表、学校便りは、次の期日の中で保護者の都合のつく時間に、子どもと一緒に学校に行き、担任の先生から受け取って下さい。卒業生は、卒業式の日にお渡しします。
- ・3月16日(月) 中学校1年生、2年生
3月17日(火) 小学校1年生~5年生
- ・この日に都合のつかない家庭は、学校に連絡し、この日以降の期日で調整して下さい。
- ・中学生については、生徒のみの登校でかまいません。

8 その他

- ・3月2日(月)~4日(水)の間、ご家庭の判断で欠席される場合は、出席停止扱いとなりますので、欠席の時は、欠席連絡を学校にして下さい。
- ・2月26日の通知でお伝えしたように、朝の健康観察で、37.5℃以上ある場合や風邪症状がある場合も欠席させて下さい。この場合も出席停止扱いとなります。
- ・休業中、平日は全教職員が学校に勤務しております。休業中の生活等で心配なことや困ったこと等がある場合は、この時間に学校に連絡してください。担任または教頭が相談を伺います。

○家庭で生活することが基本ですが、保護者が仕事を休めない場合に、自宅等で子どもだけで過ごすことが心配な児童がいる場合、どうしても必要な方のみ、前日の16時45分までに各小学校に連絡して下さい。非常時の特別措置として、学校で受け入れさせていただきます。

・対応期間 3月5日(木)~3月16日(月) ※土日は除く

・時間 8:00~15:00

・内容 基本的には自習の形になります。学校から出された課題や読書する本等を持参させて下さい。

・児童の送迎は保護者の責任で行って下さい。お弁当と水筒を持参させて下さい。

○部活動については、感染防止のため春季休業中も行いません。

○3月12日(木)に豊科公民館で開催が予定されていた「高校改革実施方針説明会」は当面、延期となりました。

安曇野市教育委員会
学校教育課長 平林洋一
教育指導室長 會田義昭
[電話] 0263-71-2461

<臨時休業に伴う市内10小学校の児童受け入れ数>

月日	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
3月 5日(木)	8	1	2	2	5	9	27
3月 6日(金)	8	4	1	2	4	3	22
3月 9日(月)	7	5	4	3	9	2	30
3月10日(火)	7	4	2	2	6	3	24
3月11日(水)	6	5	3	3	4	1	22
3月12日(木)	10	4	3	1	6	0	24
計	46	23	15	13	34	18	149

・3月12日までの平均利用数 約25人

<放課後等デイサービス事業所への学校施設の貸し出し>

- ・「紬(つむぎ)」(穂高)が穂高南小学校の体育館を利用(雨天時)
3月10日(火)・11日(水) 事業所職員の指導のもと、10名ほどの児童が利用した。

学校長 様

卒業式の実施にあたってのお願い

令和2年3月9日

教育指導室

この度の臨時休業に伴い、学校及び教職員の皆様には、子どもたちの安全・安心とご家庭での受け入れ等に最大限の配慮を迅速かつ柔軟にいただいていることに、心から感謝と御礼を申し上げます。今後も、いつ、どのような緊急事態が起きるか予測できませんので、引き続き、緊張感をもった危機管理をお願いいたします。

さて、様々な無理をお願いしている中、重ねてのお願いで申し訳ありませんが、卒業式の実施にあたり、感染拡大防止のため、次のような配慮をお願いいたします。

記

1 卒業式の会場について

卒業式を行う会場が教室等の狭い部屋であることに対し、感染防止上好ましくないというご指摘がありました。そこで、検討した結果、視聴覚室や多目的ホール等での実施を計画している学校は、体育館または講堂に変更をお願いします。その際、児童生徒、保護者のそれぞれの座席の間隔を広く空けるようにして下さい。

2 保護者控室、児童控室、学級毎の学活について

・教室に児童生徒、保護者が一緒に集まる機会はできるだけ避けるように工夫して下さい。

例) 保護者と児童生徒の控室を分ける。

最後の学活は児童生徒のみで行い、保護者は別室で待機していただく。

教室での学活は行わず、卒業式終了後、その場（体育館や講堂）で担任が最後の話をして終わりにする。など。

・諸事情により、変更が難しく、教室で保護者も一緒に帰りの学活を実施する場合は「換気を十分に行う」「短時間で行う」などの配慮をお願いします。

3 答辞、送辞等について

・式の中で発表する場を設けることは出来ませんが、児童生徒の想いを大切にするという観点から、用意いただける場合は、会場入り口に掲示したり、印刷して卒業生に配布したりするなど各校で工夫して下さい。

4 給食費の返金事務について

・各学校へ給食センターからの急なお願いになってしまい、混乱を招いたこと申し訳ありませんでした。

当日の給食費の返金業務については、給食センターの職員が学校に出向いて行いますので、お手数ですが会場と机、イスなど準備をお願いいたします。また、時間や方法等についてもセンター職員と打ち合わせをお願いいたします。(学年費等の返金もある場合は、給食費とは別に学校側でお願いいたします)

臨時休業中の児童生徒の外遊びなど生活について

令和2年3月12日
安曇野市教育委員会

臨時休業中の子ども達の外遊びについて、市民の方々から電話やメールによる複数のご意見が、市教委または学校に寄せられています。多くは子どもの安全や健康を気づかうものですが、中には「休校の趣旨に反する」「家の中で我慢させる時期だ」というものもありました。

これまで、学校・家庭・市が協力してでき得ることに精一杯力を尽くしていただいておりますが、子ども達の中にも発散できないことによるストレスもあるのではないかと推測しています。

そこで、臨時休校措置の後半に向けて、外遊びについての指導内容をまとめましたので、参考にして下さい。なお、今後、緊急事態が発生した時には、この限りではありませんので引き続き危機管理体制は継続をお願いします。

1 屋外での遊び、活動について

基本的に、文部科学省のQA p21の「臨時休業期間中は、『人の集まる場所等への外出を避け、基本的に自宅で過ごす』よう示したが、児童生徒の健康保持の観点から、運動不足やストレスを解消するために行う運動の機会を確保することも大切であると考えており、安全な環境の下に行われる日常的な運動（ジョギング、散歩、縄跳びなど）を本人及び家庭の判断において行うことまで一律に否定するものではない。ただし、一度に大人数が集まって人が密集する運動をしない。」（要約）に従うものとする。

- ・外出禁止とはしない
- ・校庭や公園で遊ぶことは禁止しない
- ・小学生の場合は、できるだけ保護者同伴をお願いする

などの方針のもと、感染拡大を防止する観点での配慮を行った上で、児童生徒及び保護者の適切な判断を促す。

<禁止すること>

- ①37.5℃以上の熱があったり、風邪症状があったりする人は外出しない。
- ②保護者不在の家に集まって遊ばない。
- ③カラオケボックスなどの密閉した空間に集まらない。
- ④道路で遊ぶなど、社会のルールに反した行動はしない。

2 学校職員による地域巡回パトロールの強化

- ・現在は中学校のみで実施しているが、小学校にもお願いしていく。
午前、午後1回ずつくらい
中学校区で時間や場所を調整
青パトを活用する

3 苦情電話、メールへの対応について

- ・具体的な内容を伺い、市教委の指導の方向についてご理解いただく。
- ・事情が許せば、地域での声がけや見守りもあわせてお願いする。
(見かけたら声がけをする程度)
- ・禁止事項に触れている場合は、学校から直接指導する。

- 1 春季休業の生活について (参照：3月9日付 文科省QA通知)
 - ・「臨時休業中の児童生徒の外遊びなど生活について」(別紙)
 - ・部活なし。
 - ・小学校で臨時休業中に行っていた8時～15時の児童受け入れは実施しない。

- 2 新年度準備登校について (参照：3月9日付 県教委通知「臨時登校時の留意事項」)
 - 年度当初、計画した日に実施
 - 時間、内容、参加学年等は学校の実情で工夫
 - ・原則：学級単位以上の集団活動の場を設けない
 - ・子どもを使わなければ出来ない仕事の洗い出し →子どもの集め方・指導分担の検討
 - ※登校日ではない。37.5℃以上の発熱、風邪症状がある場合は欠席。予防欠席も認める。
 - ただし、欠席の連絡はすること。

- 3 入学式・着任式・始業式について
 - <小学校> ※中学校は午前と午後を入れ替える
 - 【午前】入学式：来賓、在校生なし。学級毎に時間差で実施。(30分くらいの差で)
 - ①1年生、保護者登校 児童は、仮担任の指導のもと、クラスで待機。保護者は別室で待機。
 - ②体育館入場。(教職員の拍手で迎える)
 - ③校長式辞と担任紹介
 - ④クラスごとに写真撮影(体育館の一角に撮影場所を設置しておく)
 - ⑤学級に入り、担任から学級指導(短時間で)(教室の換気注意)
 - ⑥親子で下校 ※PTAの役員選出は各校の実情により当日もしくは後日
 - 【午後】
 - ①2～6年生登校 教室で待機
 - ※新任職員以外の市費の支援員等も含め、総動員で教室に1人は指導者が入れるように配置。
 - どうしても足りない学校は高学年から1人で2学級を見る体制を組む。
 - ②放送で教頭が校長を紹介。校長着任の挨拶、その後、始業式の話。
 - ③放送で新任職員紹介
 - ④放送で担任発表
 - ⑤担任が各教室に一斉に移動。
 - ⑥学級指導
 - ⑦下校

4 始業式以降の学校生活について

- ・原則：学級単位以上の集団活動の場を設けない。
- ・教室環境に配慮
座席の間隔を取る、1時間に1回の換気、給食は前を向いて実施 等。
- ・37.5℃以上の発熱、風邪症状による欠席は出席停止扱い。
- ・部活動：校内の部活動のみ可。感染防止の観点から練習内容を工夫する。
- ・感染者が確認された場合（生徒、教職員）
一人でも出れば、最大2週間の臨時休校。感染児童生徒、家族を守る等の観点から「学校名のみ公表」（案）※県や保健所の指示により、詳細な公表の可能性もある

5 その他

- ・教職員の歓迎会 なし
- ・入学式等の変更連絡の方法について ※3月19日以降の変更の場合
中学校：4月中旬まで小学校のオクレンジャーを活用
小学校：こども園のオクレンジャーを活用
- ・中学校3年生の春季休業中の高校の部活動への参加について・・・保護者判断
- ・3月16日（中学校）、17日（小学校）に在校生が登校した際、学校毎に準備登校や始業式、入学式等の4月6日の予定通知を配付する。
- ・入学式の案内通知は小学校入学生には、認定こども園を通して配布する。中学校入学生は小学校の卒業式で配布する。いずれも配布できない家庭には確実に郵送する。
- ・学級編成は4月1日以降、各学校の昇降口等に掲示する。
- ・入学式の来賓のお断り通知は市教委で作成し、各校を通して配布する。

小学校臨時休校に伴う放課後児童クラブの対応について (生涯学習課)

1. 開設期間 令和3年3月5日(木)～3月18日(水)
2. 開設時間 7:30～19:00
3. 開設場所 10 児童クラブ (三郷小あき教室は開設せず、三郷児童館で受入)
4. 市職員の支援体制 3月5日(木)～18日(水)
 7:15～8:30、17:45～19:00の時間帯に明科児童クラブを除く9児童クラブにおいて受付、託児、保護者への引渡し、清掃等を支援。延280人程度を予定。
5. 教員等による支援 3月5日(木)～18日(水)の日中の時間帯につき、支援員が不足すると見込まれる児童クラブにおいて、延261人の要請あり。3月2日(月)の校長会において、小学校と各児童クラブ間で調整いただくよう、学校長あて依頼。

6. 児童クラブの利用状況

児童クラブ	実施場所	登録数 (通年長期合計)	利用者数					合計
			3/5 (木)	3/7 (金)	3/7 (土)	3/9 (月)	3/10 (火)	
豊科南小	豊科南小	128	29	32	2	32	24	119
豊科北小	南穂高児童館	123	37	31	2	43	38	151
豊科東小	豊科東小	40	18	14	0	19	19	70
穂高南小	穂高中央児童館	102	19	22	3	33	27	104
穂高北小	穂高北小	110	28	26	3	29	34	120
穂高西小	穂高西部児童館	54	22	23	1	23	21	90
穂高西小	穂高西小	46	18	18	0	21	21	78
三郷小	三郷児童館	191	69	70	7	75	81	302
堀金小	堀金児童館	132	35	38	1	40	35	149
明南小・明北小	明科児童館	61	24	24	2	21	35	106
合計		987	299	298	21	336	335	1,289

7. 今後の予定 3月19日(木)以降は小学校が春休みに入るため、長期休業中の児童クラブとして、引続き7:30～19:00の開設を行う。
 指定管理者である安曇野市社会福祉協議会が対応予定。

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止に関する

公共図書館の対応

文化課図書館係

日	対応した内容	備考
2月25日(火)	教育委員会にて対応について検討。 3月末までの図書館主催イベントの中止を決定。	新型コロナウイルス感染症が県内(松本保険事務所管内)において発生
26日(水)	臨時の図書館長会を開催 市内5館の館長に周知するとともに対応の統一化を図る。	
29日(土)～	長時間の滞在にご配慮いただけるよう注意喚起の掲示	
3月3日(火)～	特別貸出開始 貸出冊数 10冊 → 20冊 貸出期間 2週間 → 4週間	
5日(木)～	貸出と返却のみとし、閲覧席、AVブース等を閉鎖	小中学校休校
12日(木)～	中央図書館の開館時間を2時間短縮する予定 平日 午前9時～午後8時 → 午前9時～午後6時	

安曇野市図書館 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策時における入館者及び児童書の貸出推移

月	日	中央図書館		豊科図書館		三郷図書館		堀金図書館		明科図書館		備考	
		入館者数 (人)	児童書 貸出冊数	入館者数 (人)	児童書 貸出冊数	入館者数 (人)	児童書 貸出冊数	入館者数 (人)	児童書 貸出冊数	入館者数 (人)	児童書 貸出冊数		
2月	18日	724	420	350	137	167	134	118	45	96	23		
	19日	753	539	298	459	136	119	104	79	101	56		
	20日	522	335	280	74	138	85	82	23	88	73		
	21日	555	253	291	121	134	106	63	30	110	33		
	22日	1098	995	516	353	293	331	153	233	122	68		
	23日	1258	915	551	316	323	364	106	145	103	67		
	24日	1134	645	392	218	165	166	122	158	138	36		
	25日	火	休館日										
3月	26日	673	443	316	153	150	171	116	78	98	10		
	27日	639	348	270	51	172	93	111	68	81	15		
	28日	金	休館日										
	29日	1063	1300	417	488	252	415	143	230	125	129		
	1日	969	1296	399	730	237	373	105	160	99	112		
	2日	月	休館日										
	3日	740	2051	360	818	147	782	124	431	97	81	特別貸出開始日	
	4日	640	1717	254	492	214	1005	102	342	71	248	閲覧席等の閉鎖開始	
5日	659	2575	391	1225	196	1055	95	224	94	282	小中学校休校開始日		
6日	507	1618	253	665	146	638	82	255	100	236			
7日	660	2738	321	893	218	1021	147	402	59	136			
8日	750	2416	320	1072	221	812	156	740	76	244			

スマホ、タブレット、ゲーム機等に関するアンケート 2019
 小中学校 年 組 男・女 氏名

【このアンケートの中で使っていることば】

スマホ = インターネットができるガラケーも含む 電話がかけられるもの
 タブレット = アイポッド等音楽再生機 アイパッド アンドロイド(グーグル)タブレット 等
 ゲーム機 = 3DS プレイステーション Wii など

アンケートは 10 問です。あてはまるものに○をしてください。

① あなたは、自分が使えるスマホを持っていますか？

ア	自分だけが使えるスマホ(携帯電話等)を持っている
イ	家族と一緒に使えるスマホ(携帯電話等)があり、よく使っている
ウ	自分が使えるスマホ(携帯電話等)はない

② インターネット(ゲームや SNS など含む)を利用するとき、何を使ってつなぎますか？

ア	スマホ(携帯電話等)
イ	パソコン
ウ	タブレット
エ	ゲーム機
オ	テレビ

※使っている人だけ教えてください

当てはまるものには
いくつ○をしても
よい

③ スマホやパソコン、タブレットでよく使うのは何ですか？※使っている人だけ教えてください

ア	SNS 等 (ライン、ツイッター、インスタ、フェイスブック等)
イ	動画を観る (ユーチューブ、ティックトック、ニコニコ、FC2 など)
ウ	音楽のダウンロード、聴く
エ	ゲーム 占い等
オ	買い物 オークション フリマ 等
カ	知りたいことを検索して調べる(勉強以外のこと)
キ	勉強 (調べる 問題を解く)
ク	電話 (SNS等の音声会話を含む) での会話

当てはまるものには
いくつ○をしても
よい

④ 平日、休みの日、それぞれ平均でどのくらいの時間、パソコン、スマホ、タブレット、ゲーム機等)を使っていますか？(教材のタブレット学習やテレビの時間は計算しない)

平日	(時間) ※ 1日の平均 (およそ月～金の合計時間÷5)
休日	(時間) ※ 1日の平均 (およそ土・日の合計時間÷2)

⑤ スマホ、タブレット、ゲーム機等を使うようになって生活は変わりましたか？

ア	使う時間がだんだん長くなっている	※使っている人だけ教えてください
イ	勉強する時間が削られていると感じる	
ウ	寝る時間が削られていると感じる	
エ	家族といっしょに過ごす時間や会話が削られていると感じる	当てはまるものには いくつ○をしてもよい
オ	家族にわからないように自室やふとん・ベッド・トイレ等で使うことがある	
カ	みんなが見ている SNS やユーチューブに動画や写真を投稿することがある	
キ	SNS でのグループ会話をよく使うようになった	
ク	ゲームや占い、スタンプ、有料アプリで課金したことがある	
ケ	ネットで知り合った人と実際に会ったことがある	

※使っている人だけ教えてください

⑥ スマホ、タブレット、ゲーム機等を使うようになって困った(心配)なことはありましたか？

ア	勉強中や寝るときラインやメールが来て困ったことがある
イ	SNS グループ会話で何を話しているのか気になったことがある
ウ	クラスや学校の友達とネット上でトラブルになったことがある
エ	知らない人とやりとりをしていて不安になったことがある
オ	会員登録やゲームのアイテムなどでお金がかかるのか心配になったことがある
カ	知らない人や会社等から、いきなりメールやメッセージが来たことがある
キ	アダルトの広告やあやしい広告等が出てきていやな思いをしたことがある

当てはまるものには
いくつ○をしても
よい

※使っている人だけ教えてください

⑦ スマホ、タブレット、ゲーム機等を使うようになって健康等のことで心配になったことはありますか？

ア	睡眠時間が短い 朝、眠くて起きられなくなる 学校で眠くなる
イ	やり過ぎで、学力が下がるのではないかな
ウ	スマホやゲームの影響で視力が心配
エ	ブルーライトの影響で目が心配
オ	スマホやゲームのやりすぎで家族や友達との仲が悪くなっている
カ	スマホやゲームのやりすぎで運動不足になっている

当てはまるものには
いくつ○をしても
よい

※使っている人だけ教えてください

⑧ あなたは、スマホ、ゲーム、インターネット (どれでもよい) に、どのくらい夢中になっていますか？

ア	夢中になりすぎている やめられない 注意されるとイライラする
イ	「ア」ほどではないが、やりはじめるとなかなかやめられない。
ウ	やることはあるが、長時間はやらない 夢中にはなっていない
エ	ほとんどやらない 興味がない

※使っている人だけ教えてください

⑨ スマホやタブレット、ゲーム機を使うときのお家の人との約束はありますか？

ア	約束があって、守っている
イ	約束はあるが、あまり守っていない
ウ	約束はない

※やっている人だけ教えてください

⑩ 情報関連の仕事への関心度の調査 あなたの将来の夢を教えてください

※ 一つだけ選んで○をしてください 迷ったら似たような職業に○をしてください

医師 歯科医師 獣医	医療・薬品関連 (看護師・薬剤師 等)
会社員 ビジネスマン 経理	介護等の関係(リハビリ 整体 カウンセラー等)
製造 自動車関連(工場 製品 整備 ドライバー)	動物・植物に関連する仕事
農業 漁業 林業	保安関係(警察 消防 自衛官 等)
公務員 (市や県の機関 国機関等)	保育・教育関連(園・学校・大学 等)
料理・栄養等に関する仕事	イラストレーター デザイナー
ユーチューバー	ゲームクリエイター プログラマー
美容師 エステ関係	芸能人 アナウンサー 等
スポーツ選手 スポーツ関連	芸術・デザイナー関連(美術 音楽 演劇等)
その他 専門職など(研究者 アナウンサー パイロット 弁護士 政治家 秘書 小説家 通訳 等)	

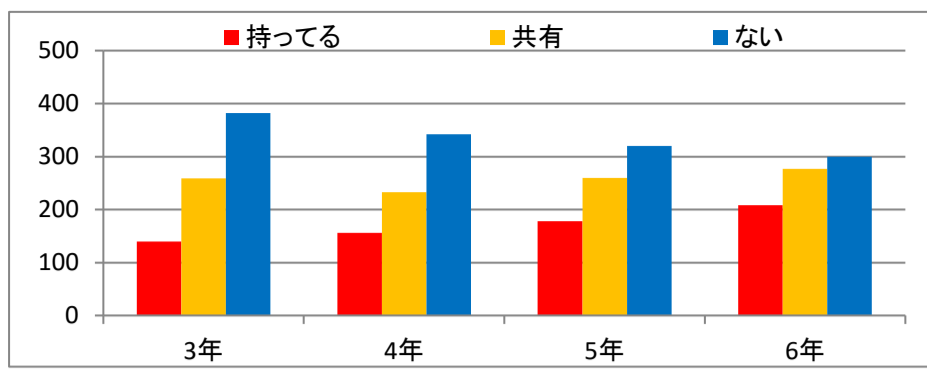
※ 一つだけ選んで○をしてください 迷ったら似たような職業に○をしてください

スマホ、タブレット、ゲーム機に関するアンケート

①自分で使えるスマホは？

	持ってる	共有	ない
3年	140	259	382
4年	156	233	342
5年	178	260	320
6年	208	277	300

小学校用

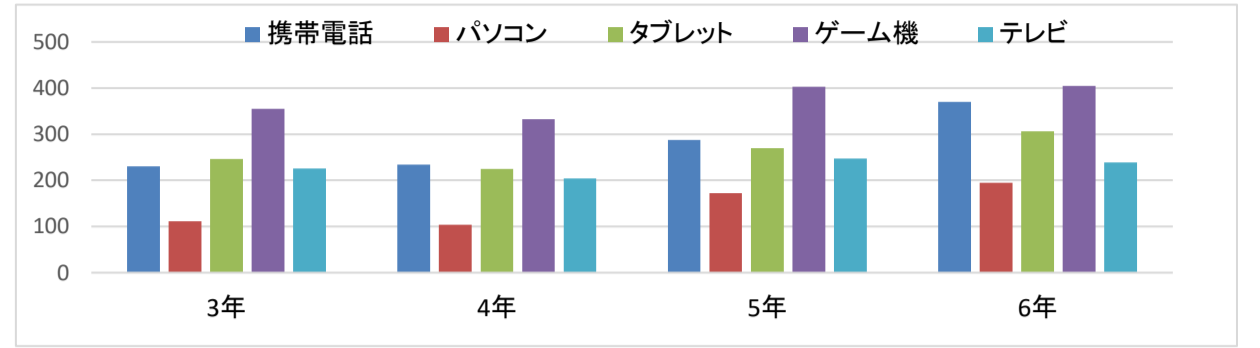


棒グラフはコピーして他の文書へ貼り付け可能です。縦に引き延ばすと、隠れている部分が見えます。

安曇野市 小学校

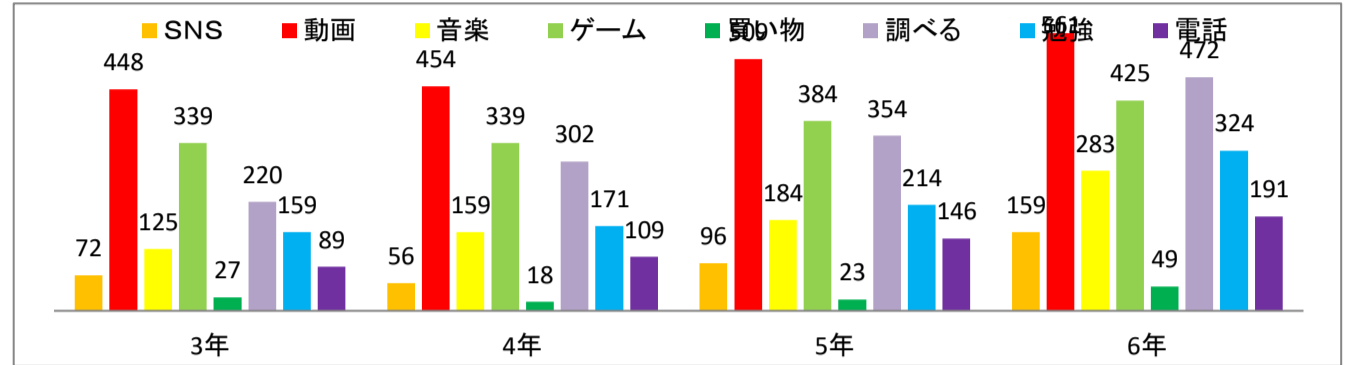
②ネットへの接続方法は？

	携帯電話	パソコン	タブレット	ゲーム機	テレビ
3年	230	111	246	355	226
4年	234	104	225	333	204
5年	288	172	270	403	247
6年	370	195	306	405	239



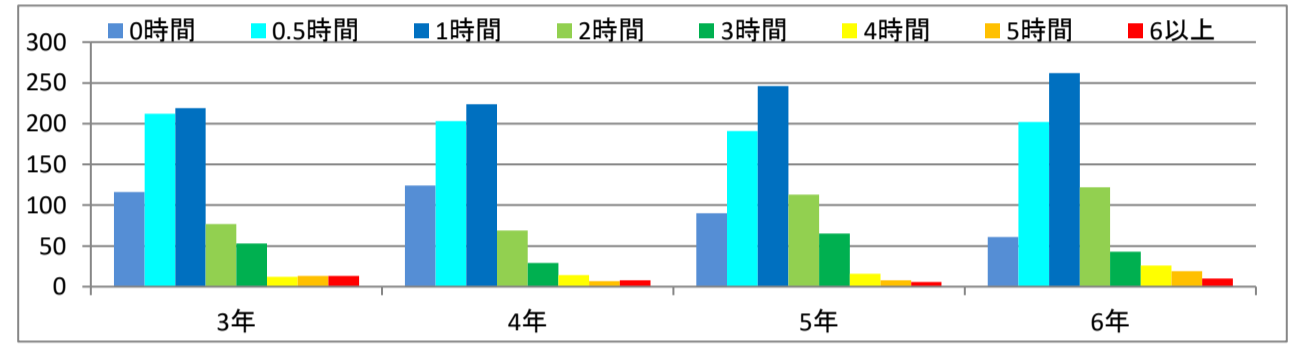
③スマホ、パソコンでよく使うのは？

	SNS	動画	音楽	ゲーム	買い物	調べる	勉強	電話
3年	72	448	125	339	27	220	159	89
4年	56	454	159	339	18	302	171	109
5年	96	509	184	384	23	354	214	146
6年	159	561	283	425	49	472	324	191



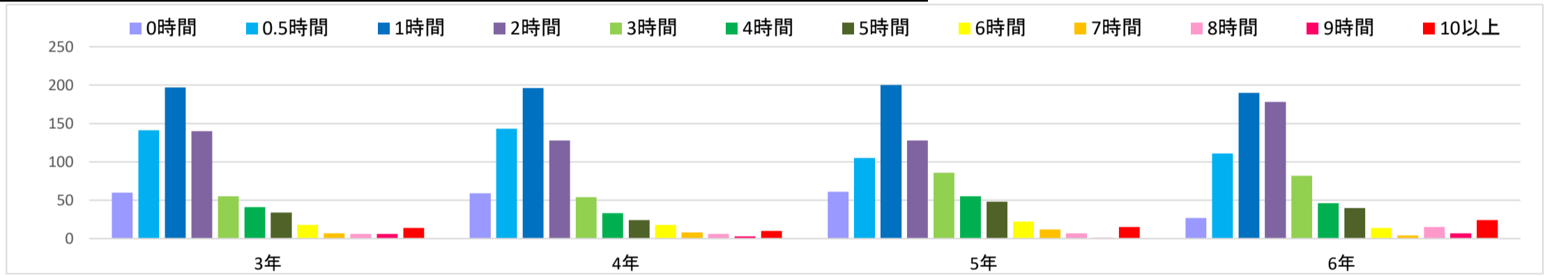
④電子メディアの使用時間(平日)

	0時間	0.5時間	1時間	2時間	3時間	4時間	5時間	6以上
3年	116	212	219	77	53	12	13	13
4年	124	203	224	69	29	14	7	8
5年	90	191	246	113	65	16	8	6
6年	61	202	262	122	43	26	19	10



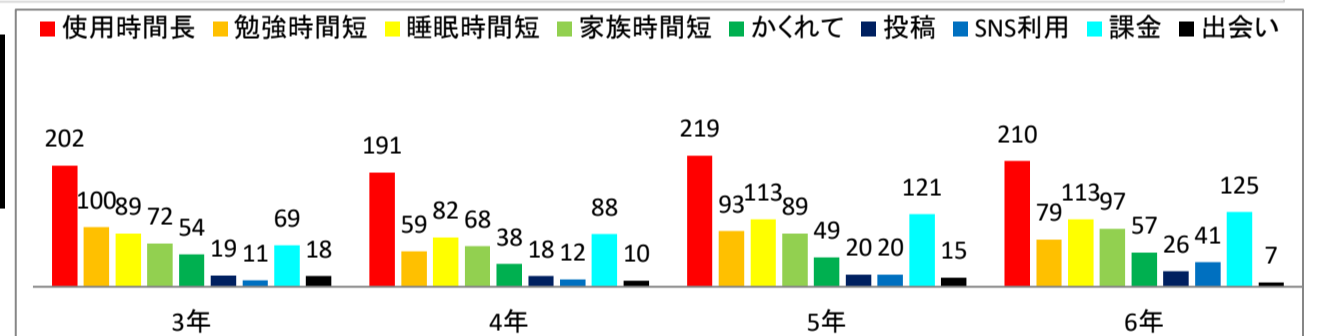
電子メディアの使用時間(休日)

	0時間	0.5時間	1時間	2時間	3時間	4時間	5時間	6時間	7時間	8時間	9時間	10以上
3年	60	141	197	140	55	41	34	18	7	6	6	14
4年	59	143	196	128	54	33	24	18	8	6	3	10
5年	61	105	200	128	86	55	48	22	12	7	1	15
6年	27	111	190	178	82	46	40	14	4	15	7	24



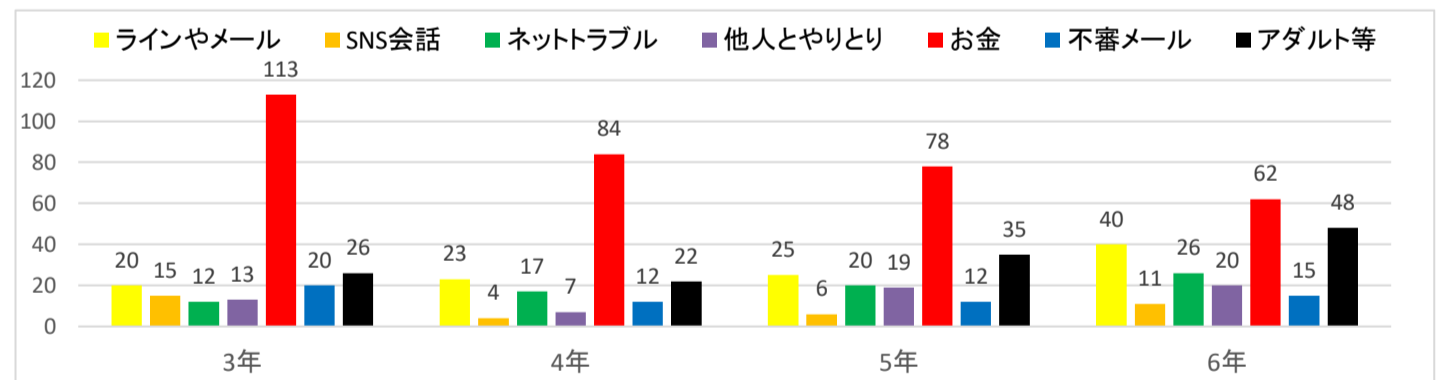
⑤スマホ等を使って生活は変わった？

	使用時間長	勉強時間短	睡眠時間短	家族時間短	かくれて	投稿	SNS利用	課金	出会い
3年	202	100	89	72	54	19	11	69	18
4年	191	59	82	68	38	18	12	88	10
5年	219	93	113	89	49	20	20	121	15
6年	210	79	113	97	57	26	41	125	7



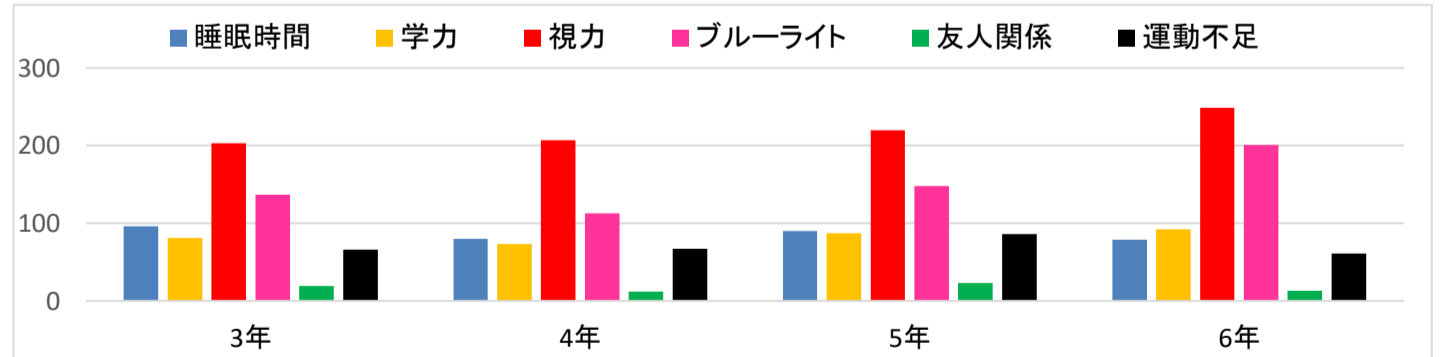
⑥スマホ等を使って困った(心配)な事は？

	ラインやメール	SNS会話	ネットトラブル	他人とやりとり	お金	不審メール	アダルト等
3年	20	15	12	13	113	20	26
4年	23	4	17	7	84	12	22
5年	25	6	20	19	78	12	35
6年	40	11	26	20	62	15	48



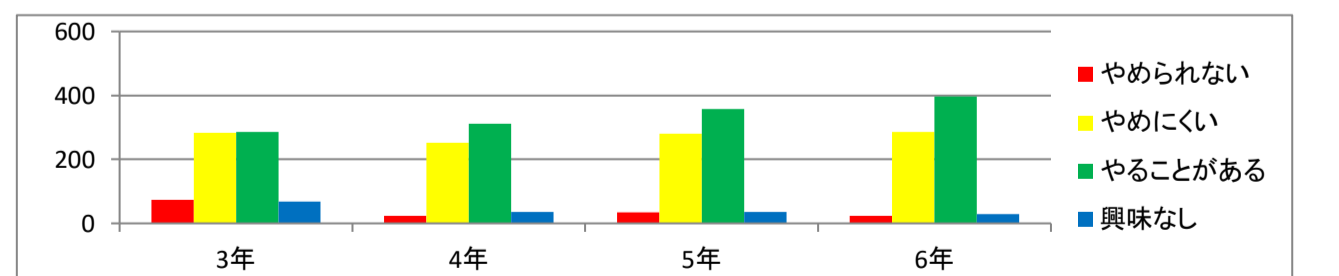
⑦健康等で心配なことは？

	睡眠時間	学力	視力	ブルーライト	友人関係	運動不足
3年	96	81	203	137	19	66
4年	80	73	207	113	12	67
5年	90	87	220	148	23	86
6年	79	92	249	201	13	61



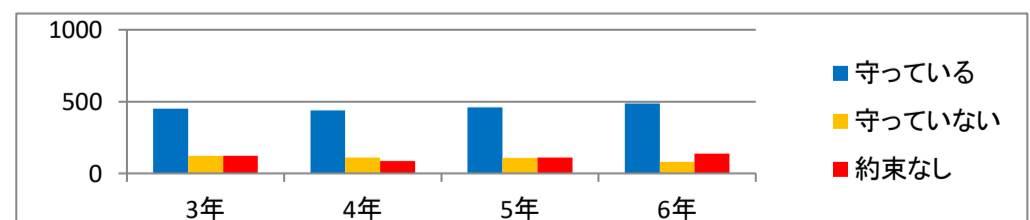
⑧どのくらい夢中になっているか？

	やめられない	やめにくい	やることがある	興味なし
3年	74	283	286	68
4年	24	252	311	35
5年	34	281	358	36
6年	24	286	397	29



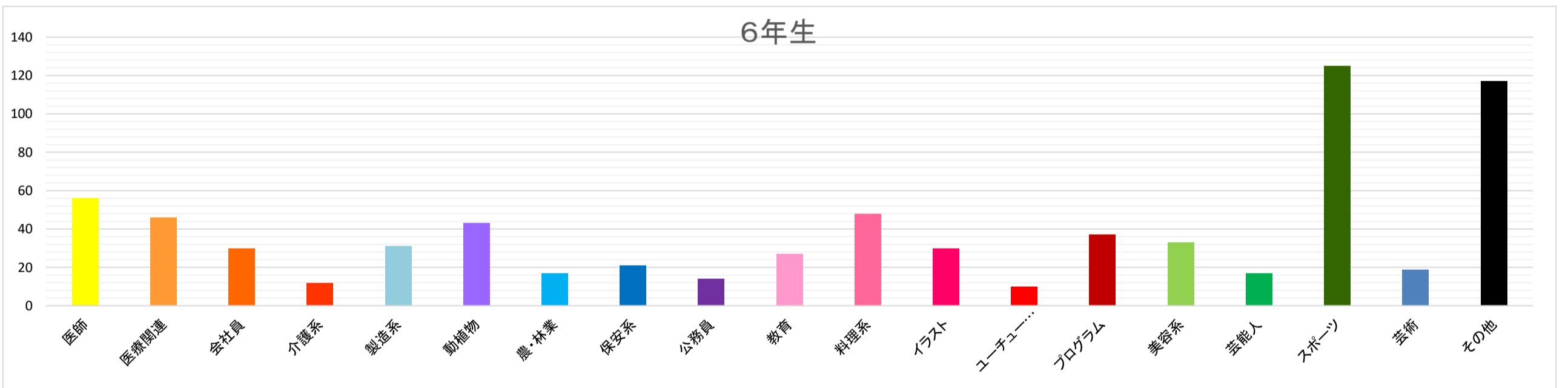
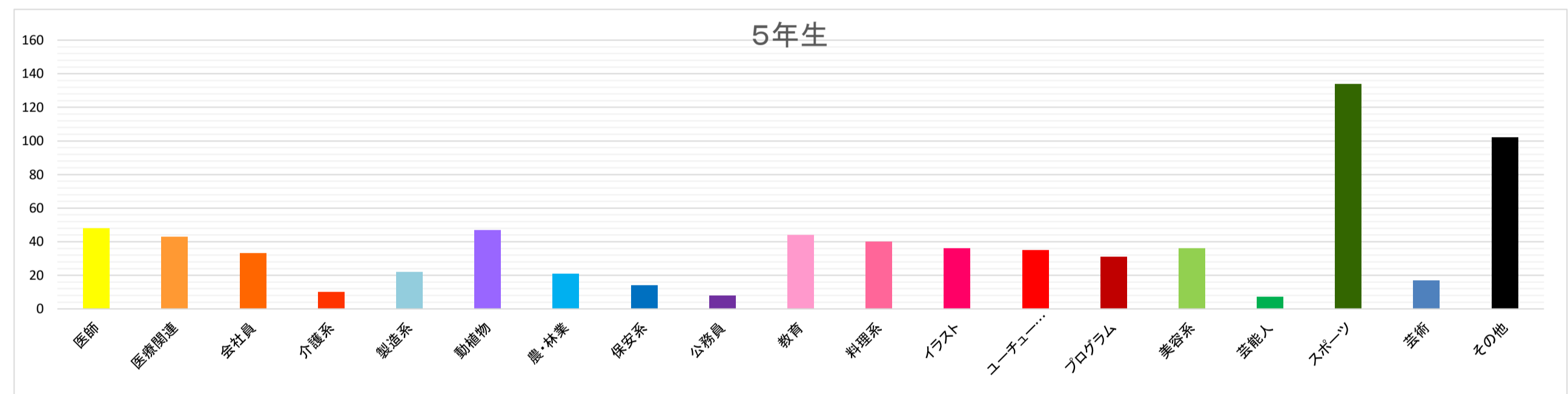
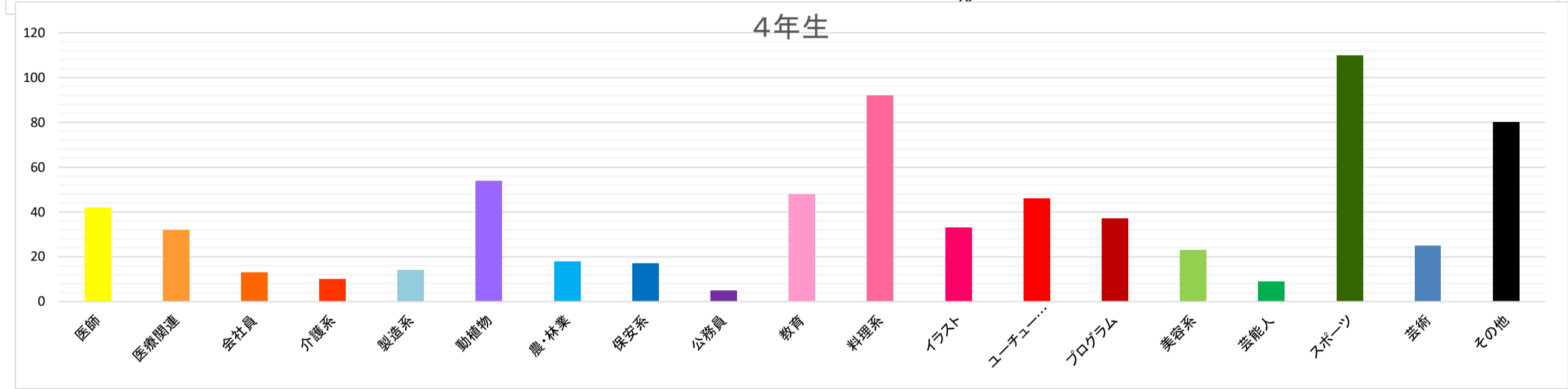
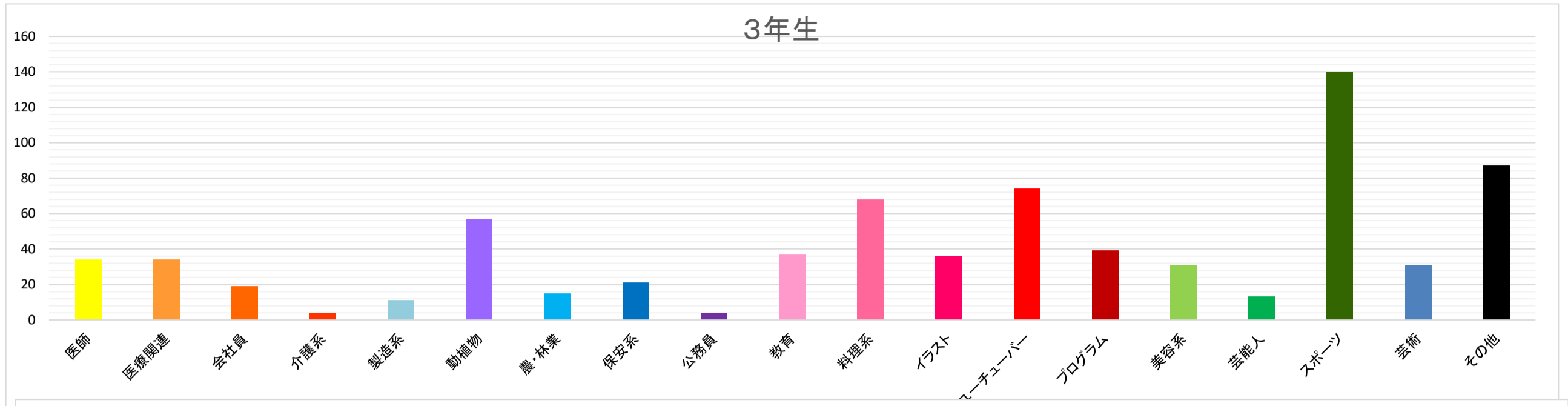
⑨家の人との約束はありますか？

	守っている	守っていない	約束なし
3年	450	121	123
4年	439	111	85
5年	459	106	111
6年	486	79	138



⑩将来の夢は？

	医師	医療関連	会社員	介護系	製造系	動植物	農・林業	保安系	公務員	教育	料理系	イラスト	ユーチューバー	プログラム	美容系	芸能人	スポーツ	芸術	その他
3年	34	34	19	4	11	57	15	21	4	37	68	36	74	39	31	13	140	31	87
4年	42	32	13	10	14	54	18	17	5	48	92	33	46	37	23	9	110	25	80
5年	48	43	33	10	22	47	21	14	8	44	40	36	35	31	36	7	134	17	102
6年	56	46	30	12	31	43	17	21	14	27	48	30	10	37	33	17	125	19	117

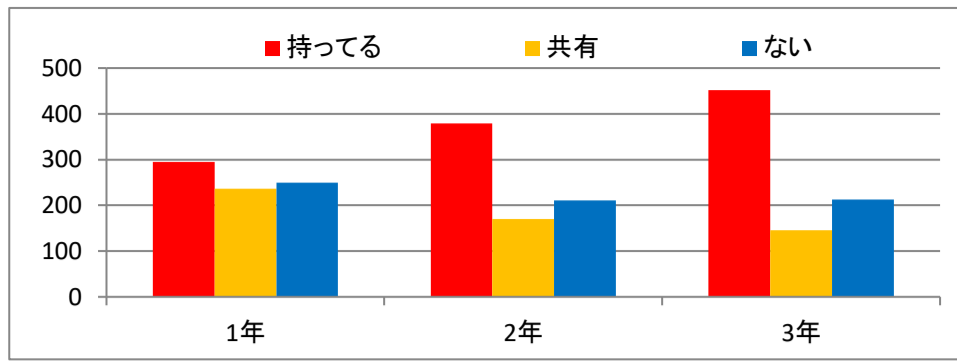


スマホ、タブレット、ゲーム機に関するアンケート

①自分で使えるスマホは？

	持っている	共有	ない
1年	295	236	250
2年	379	170	211
3年	452	146	213

中学校用

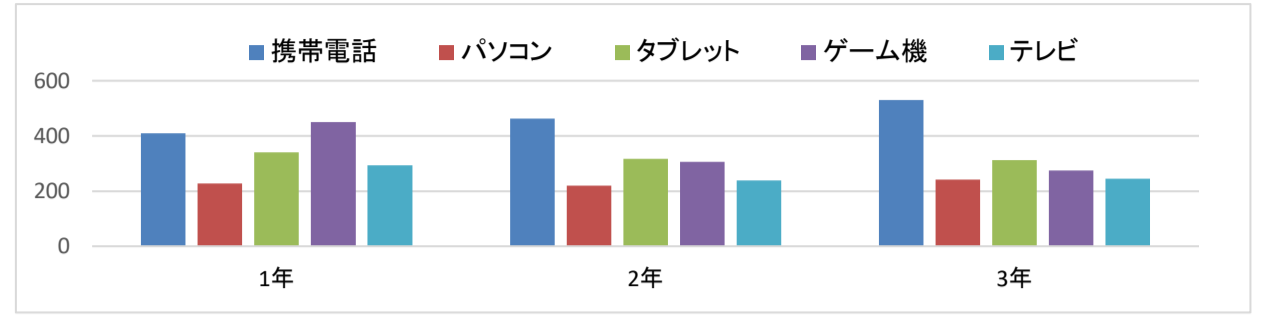


棒グラフはコピーして他の文書へ貼り付け可能です。縦に引き延ばすと、隠れている部分が見えます。

安曇野市 中学校

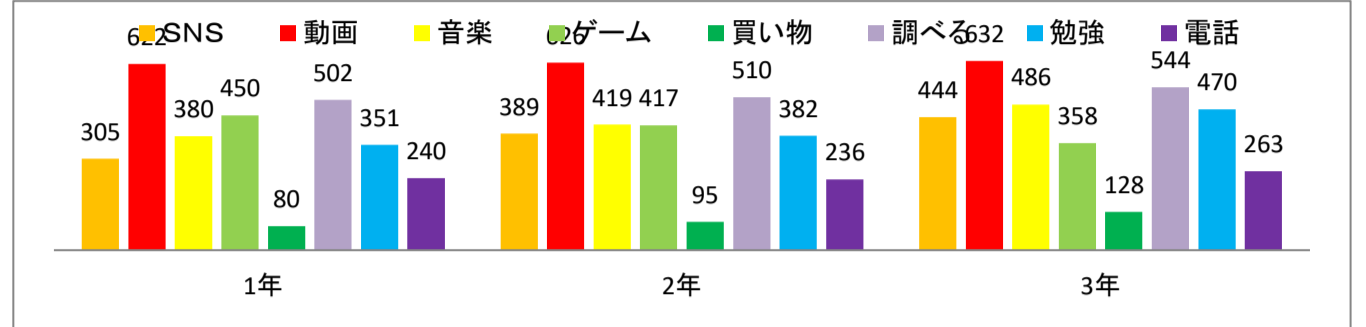
②ネットへの接続方法は？

	携帯電話	パソコン	タブレット	ゲーム機	テレビ
1年	410	228	340	451	293
2年	463	219	317	306	238
3年	531	241	313	275	245



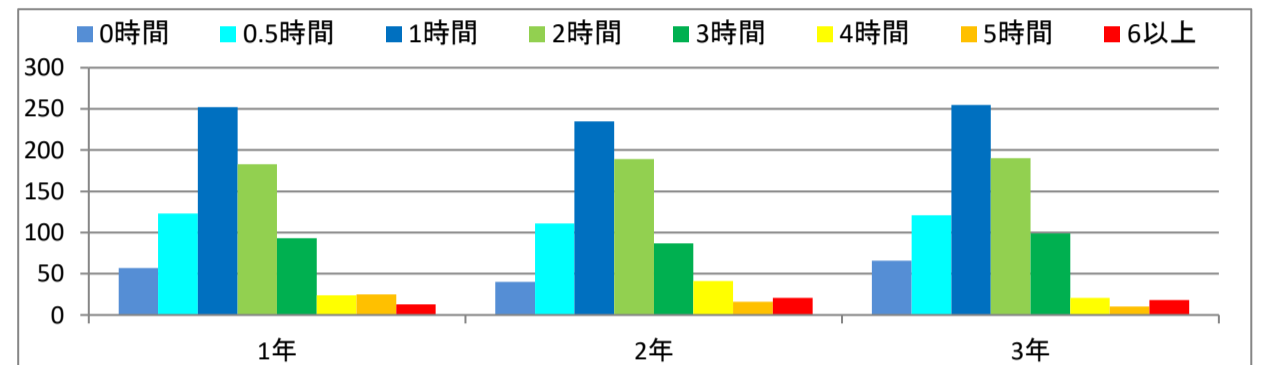
③スマホ、パソコンでよく使うのは？

	SNS	動画	音楽	ゲーム	買い物	調べる	勉強	電話
1年	305	622	380	450	80	502	351	240
2年	389	626	419	417	95	510	382	236
3年	444	632	486	358	128	544	470	263



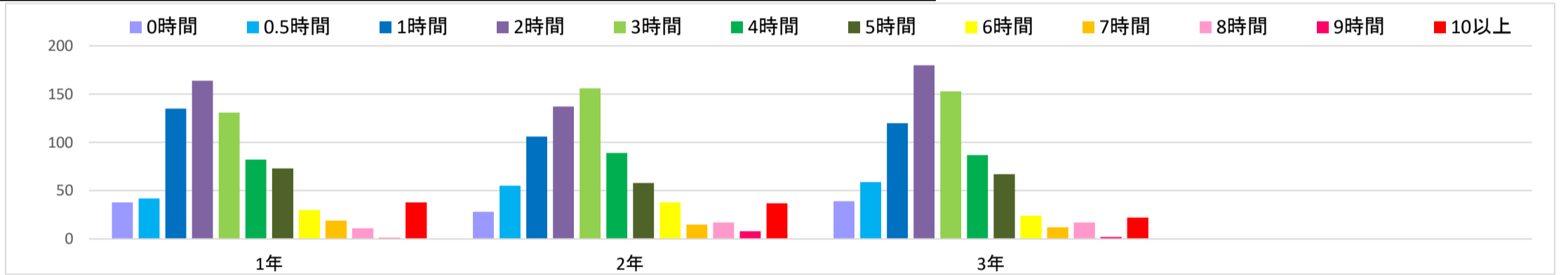
④電子メディアの使用時間(平日)

	0時間	0.5時間	1時間	2時間	3時間	4時間	5時間	6以上
1年	57	123	252	183	93	24	25	13
2年	40	111	235	189	87	41	16	21
3年	66	121	255	190	99	21	10	18



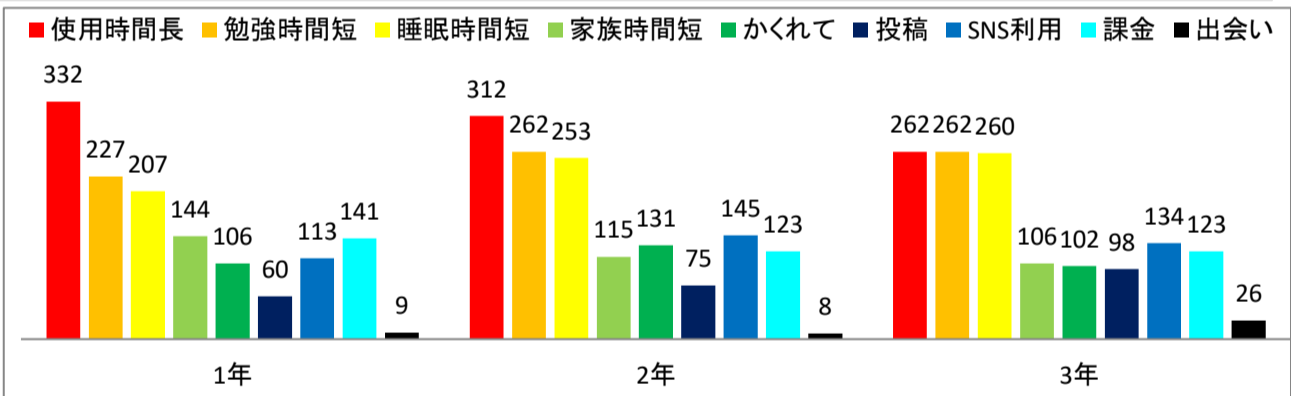
電子メディアの使用時間(休日)

	0時間	0.5時間	1時間	2時間	3時間	4時間	5時間	6時間	7時間	8時間	9時間	10以上
1年	38	42	135	164	131	82	73	30	19	11	1	38
2年	28	55	106	137	156	89	58	38	15	17	8	37
3年	39	59	120	180	153	87	67	24	12	17	2	22



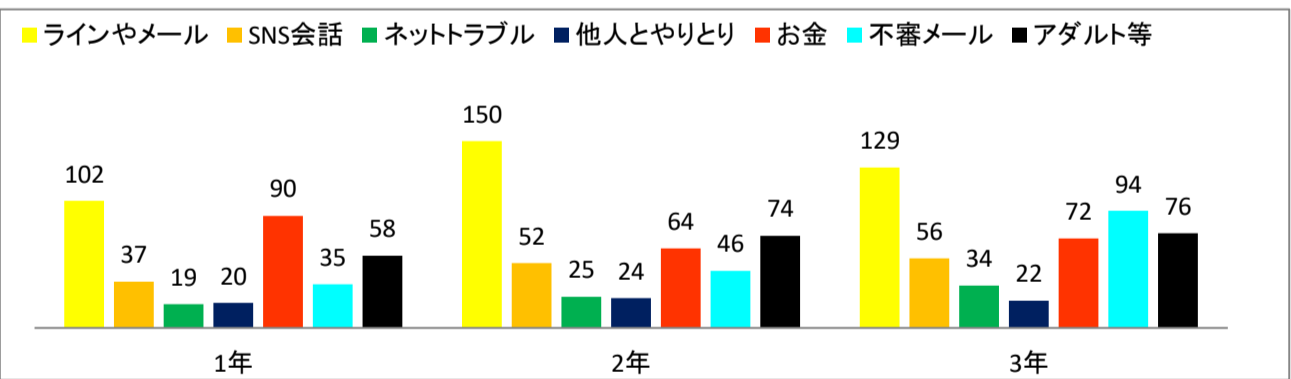
⑤スマホ等を使って生活は変わった？

	使用時間長	勉強時間短	睡眠時間短	家族時間短	かくれて	投稿	SNS利用	課金	出会い
1年	332	227	207	144	106	60	113	141	9
2年	312	262	253	115	131	75	145	123	8
3年	262	262	260	106	102	98	134	123	26



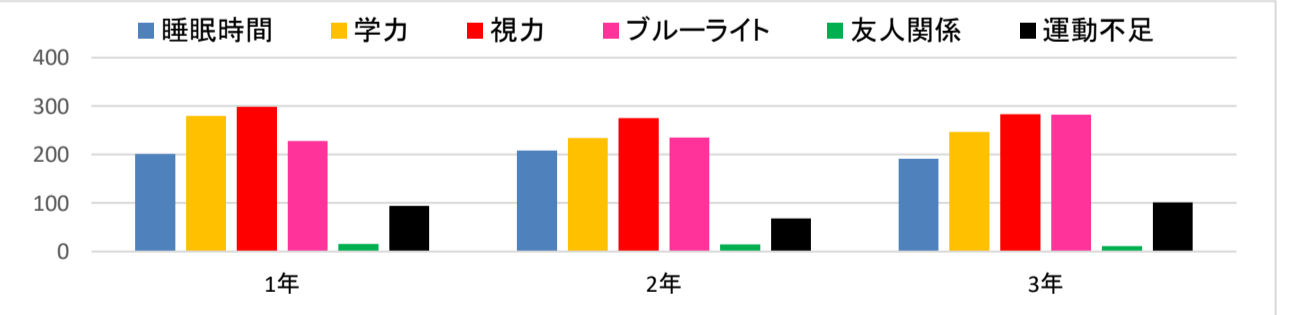
⑥スマホ等を使って困った(心配)な事は？

	ラインやメール	SNS会話	ネットトラブル	他人とやりとり	お金	不審メール	アダルト等
1年	102	37	19	20	90	35	58
2年	150	52	25	24	64	46	74
3年	129	56	34	22	72	94	76



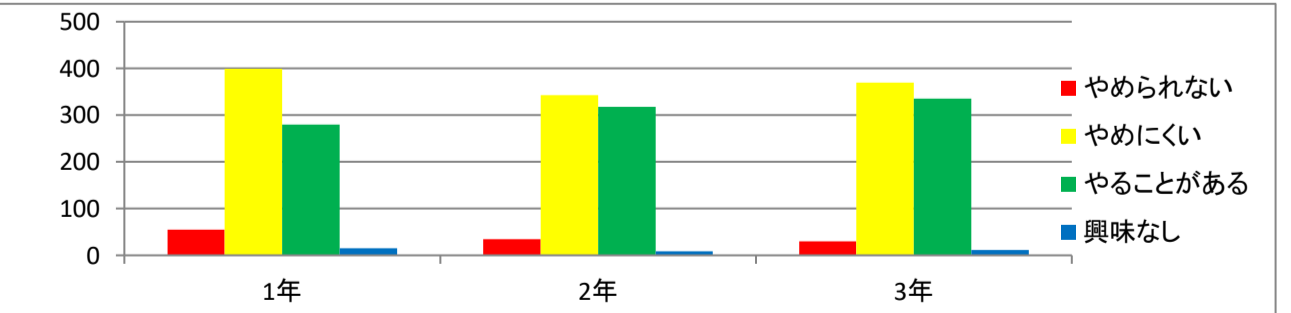
⑦健康等で心配なことは？

	睡眠時間	学力	視力	ブルーライト	友人関係	運動不足
1年	201	280	298	228	16	94
2年	208	234	275	235	15	68
3年	191	247	283	282	11	101



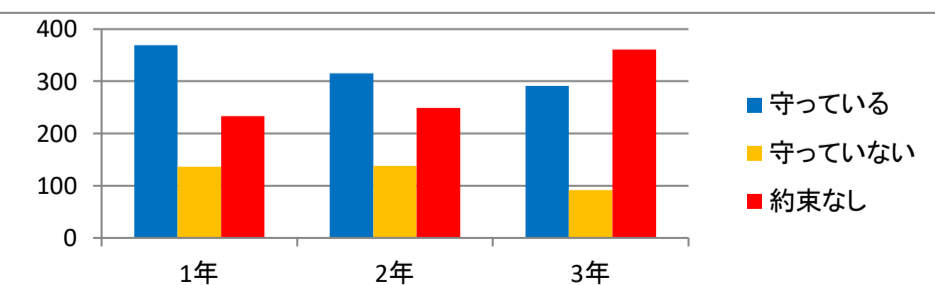
⑧どのくらい夢中になっているか？

	やめられない	やめにくい	やることがある	興味なし
1年	55	399	280	15
2年	35	343	318	9
3年	30	370	335	11



⑨家の人との約束はありますか？

	守っている	守っていない	約束なし
1年	369	136	233
2年	315	138	249
3年	291	92	361



⑩将来の夢は？

	医師	医療関連	会社員	介護系	製造系	動植物	農・林業	保安系	公務員	教育	料理系	イラスト	ユーチューバー	プログラム	美容系	芸能人	スポーツ	芸術	その他
1年	30	42	54	17	29	57	15	21	37	44	41	29	15	26	37	15	103	24	106
2年	28	60	58	14	30	44	8	19	39	54	43	30	4	34	35	9	77	13	103
3年	24	73	51	20	46	37	12	19	65	50	33	25	3	34	41	10	39	28	129

